I-O DATA

Dual Interface Card Adapter

PCSMC-UADP
PCSD-UADP
PCMSR-UADP

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

115763-01

もくじ

本書で使用している呼び方 ・・・・・・・・・・・・ ii
安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・ iii

1 ご使用になる前に

箱の中身は ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
動作環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
　本製品の動作環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
　対応しているメディア（カード） ・・・・・・・・・・・・ 5

2 PC カードでご利用になる場合

各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
基本的な取り扱い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
ご使用の OS に応じて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

Windows XP でお使いの場合・・・・・・・・・・・・・・ 15
　本製品を取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
　取り付けが正常かを確認する ・・・・・・・・・・・・・・ 16
　本製品の取り出し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
Windows 2000 でお使いの場合・・・・・・・・・・・・・ 21
　本製品を取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
　取り付けが正常かを確認する ・・・・・・・・・・・・・・ 22
　本製品の取り出し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
Windows Me/98 SE でお使いの場合・・・・・・・・・・ 27
　本製品を取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
　ソフトウェアのインストール ・・・・・・・・・・・・・・ 28
　インストール終了後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・ 33
　本製品の取り出し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
Mac OS でお使いの場合・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
　本製品を取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
　取り出し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
　メディア（カード）の使い方 ・・・・・・・・・・・・・・ 39

3 USB でご利用になる場合

各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
基本的な取り扱い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
ご使用の OS に応じて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47

Windows XP でお使いの場合・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
サポートソフトのインストール ・・・・・・・・・・・・・・ 49
インストール終了後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
本製品やメディアの取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・・ 58
Windows 2000 でお使いの場合・・・・・・・・・・・・・・・ 61
サポートソフトのインストール ・・・・・・・・・・・・・・ 61
インストール終了後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
本製品やメディアの取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・・ 71
Windows Me/98 SE でお使いの場合・・・・・・・・・・・・・ 75
サポートソフトのインストール ・・・・・・・・・・・・・・ 75
インストール終了後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
本製品やメディアの取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・・ 84
Mac OS でお使いの場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
サポートソフトのインストール ・・・・・・・・・・・・・・ 88
本製品を取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
メディア（カード）の使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 93

付録

困ったときには<もくじ> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
困ったときには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98
アンインストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 103
ハードウェア仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 106
用語解説 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 107

お問い合わせ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 108
修理について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109

本書で使用している呼び方

呼び方

Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows Me/98	Windows MeおよびWindows 98 SEの総称
Windows	Windows XP、Windows 2000、Windows MeおよびWindows 98 SEの総称

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）  「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）  「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）  「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。


発火注意

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


発火注意

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。


水濡れ禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意



本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。



本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度・湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用（保管は通風孔をふさぐようにしてください。）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません。）



本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない


厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

その他の留意事項

- PC カードスロットへの挿入と USB ポートへの接続は絶対に同時に行わないでください。
- 本製品を USB でご利用になる場合で、ご利用の環境によっては USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。
  その場合はパソコン本体の USB ポートに接続する必要があります。
- サスペンド、スタンバイ、スリープなどのモードには対応しておりません。
- デフラグ、スピードディスクなどのディスク最適化ツールはなるべく使わないでください。メディアの書き込み可能回数が著しく低下します。
- メディア内のデータは万一に備えて定期的にバックアップを取ることをおすすめします。

- 本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



- 本製品はCEの基準に基づく製品です。
- 本製品はFCCの基準に基づく製品です。

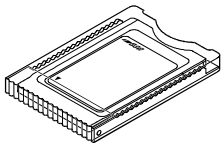
1 ご使用になる前に

箱の中身は……2ページ
特長 ……3ページ
動作環境 ……4ページ

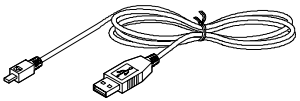
箱の中身は

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。
※箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

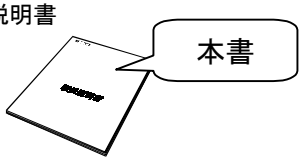
☐ 本製品（1個：ケース入り）



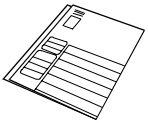
☐ 専用USBケーブル（1本、約1m）



☑ 取扱説明書



☐ ユーザー登録カード（1枚）



☐ サポートソフト CD-ROM（1枚）



USB 用ドライバソフトが入っています。
※本製品を USB でご利用になる場合にのみ使用します。

☐ ハードウェア保証書（1枚）



ユーザー登録は済ませましたか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。
登録してから次ページへ進みましょう。

特長

・どちらでも使える2Wayの"Dual Interface"搭載！

デスクトップパソコンでもノートパソコンでも使えます。
USB ポートでも PC カードスロットでも使えます。

・AC アダプタ不要の簡単接続！

USB バスパワーもしくは PC カードスロットからの給電で動作します。

・画像データ交換が簡単便利！

デジカメからの画像データ読み込みやパソコン間のデータ交換などに最適

・USB1.1 準拠

・Plug & Play 対応

動作環境

本製品の動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

■Windows 搭載パソコン■

対応機種	MMX Pentium 200MHz 以上の CPU を搭載した下記の機種 ・NEC PC98-NX シリーズ ・DOS/V マシン *※IBM 社 Aptiva 20J には対応しておりません。*
対応 OS （日本語版）	・Windows XP ・Windows 2000 ・Windows Me ・Windows 98 Second Edition のみ
PC カードスロット または USB ポート	本製品接続時に1つ必要 ※USB ポートでご利用になる場合は、「サポートソフト」インストール用に CD-ROM ドライブも必要

■Mac OS 搭載パソコン■

対応機種	Apple iMac、iBook PowerMacintosh G3、PowerMac G4、G4 Cube PowerBook G3、G4
対応 OS （日本語版）	Mac OS 9、9.0.4、9.1、9.2、9.2.2
PC カードスロット または USB ポート	本製品接続時に1つ必要 ※USB ポートでご利用になる場合は、「サポートソフト」インストール用に CD-ROM ドライブも必要



・本製品は、スタンバイ、サスペンド、スリープなどのモードには対応しておりません。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

対応しているメディア（カード）

注意

メディア（カード）のフォーマットについてはお使いのデジタルカメラ等の機能で行ってください。パソコンでのフォーマットは行わないでください。

製品名	対応メディア	対応メディア容量	注意・補足
PCSMC-UADP	スマートメディア	4～128MB	・スマートメディアの ID 機能には対応しておりません。 ・5V のスマートメディアには対応しておりません。
PCMSR-UADP	メモリースティック	4～128MB	メモリースティックのマジックゲート機能には対応しておりません。
PCSD-UADP	SD メモリーカード MultiMediaCard	8～128MB	SD メモリーカードの著作権保護機能には対応しておりません。

MEMO

2 PCカードで ご利用になる場合

各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8ページ
基本的な取り扱い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9ページ
ご使用の OS に応じて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13ページ



Windows XP でお使いの場合 ・・・・・・・・・・ 15ページ
Windows 2000 でお使いの場合 ・・・・・・・・ 21ページ
Windows Me/98 SE でお使いの場合 ・・・ 27ページ
Mac OS でお使いの場合 ・・・・・・・・・・・・・・ 37ページ

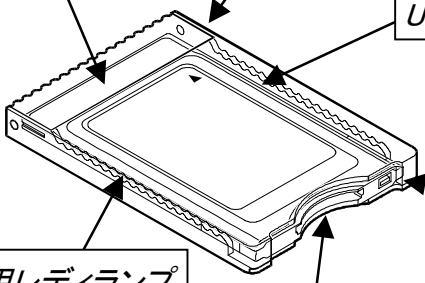
各部の名称

PC カードスロット挿入部

パソコンの PC カードスロットへの挿入側です。
PC カードスロットでご利用になる場合は、ケースから取り出し、ラベル面を表にして PC カードスロットに挿入してください。(12 ページ参照)

専用ケース

本製品専用のケースです。
PC カードスロットでお使いになる場合
取り外してお使いください。(9 ページ参照)



USB 用アクセスランプ
(42 ページ参照)

USB コネクタ
(42 ページ参照)

USB 用レディランプ
(42 ページ参照)

メディア挿入スロット

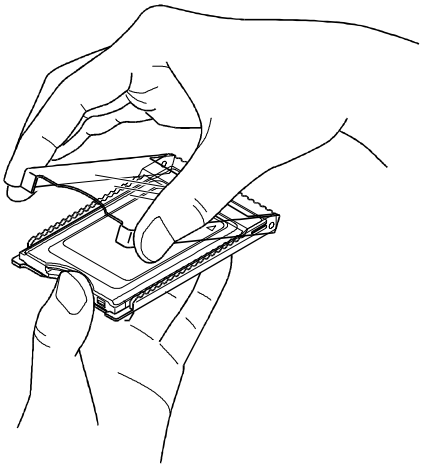
メディア(カード)を挿入する個所です。
PCSMC-UADP の場合
→ スマートメディア(SmartMedia)を挿入します。
PCSD-UADP の場合
→ SD メモリーカードまたはマルチメディアカードを挿入します。
PCMSR-UADP の場合
→ メモリースティックを挿入します。

基本的な取り扱い方

ここでは、本製品を PC カードスロットでご利用になる場合の基本的な取り扱い方について説明します。
USB でご利用になる場合は、41 ページへお進みください。

ケースの取り外し

本製品を PC カードスロットでご利用になる場合は、本製品をケースから取り出してご利用ください。



注意

・ケースはなくさないよう大切に保管してください。
・PC カードでご利用になる場合は取り出しますが、USB でご利用になる場合は、ケースは取り付けたままでご利用ください。

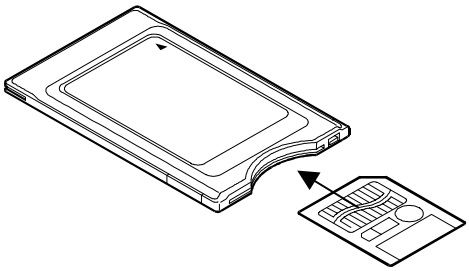
メディア（カード）の挿入・取り出し

注意

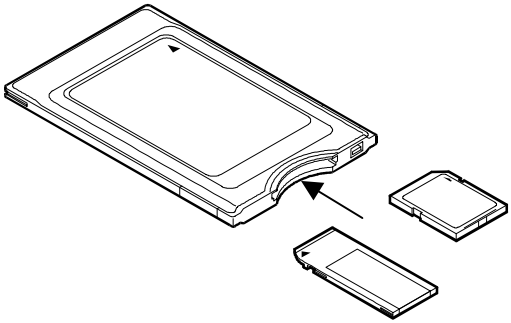
メディア（カード）に書き込みを行う場合はライトプロテクトを行わないでください。ライトプロテクトされた状態で書き込みを行うとエラーが発生する場合があります。

メディア（カード）の挿入

・スマートメディアの場合



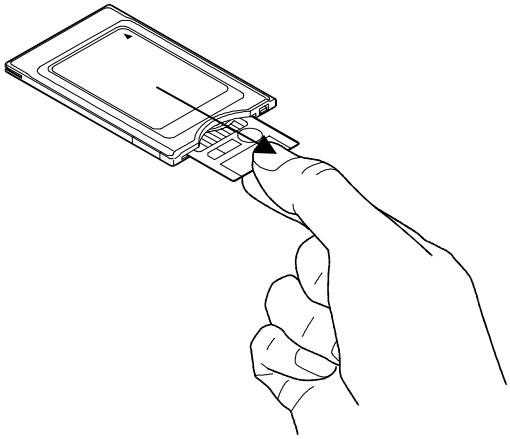
・メモリースティック/SD メモリーカード/マルチメディアカードの場合



メディア（カード）の取り出し

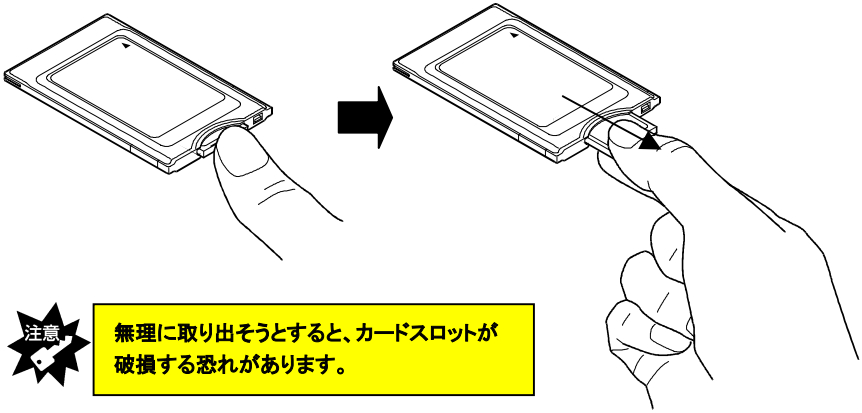
・スマートメディアの場合

メディア（カード）を指でつまんで、そのまま取り出してください。



・メモリースティック/SD メモリーカード/マルチメディアカードの場合

メディア（カード）を指で一度押します。メディア（カード）が少し飛び出しますので、そのまま取り出してください。



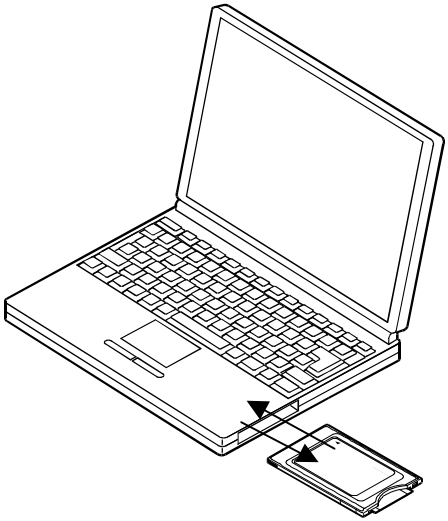
注意

無理に取り出そうとすると、カードスロットが破損する恐れがあります。

PC カードスロットへの挿入・取り出し

パソコンの PC カードスロットに挿入・取り出しを行います。
初めて挿入する場合は次章以降を参照してから行ってください※。
挿入時は、PC カードスロットの奥までしっかりと挿入してください。
取り出し時は、PC カードスロットのイジェクトボタンを押せば取り出せます。

※本製品は、パソコンの電源を入れた状態で挿入、取り出しができますが、ご使用の OS によっては、ソフトウェアのインストール作業、取り外し手順が必要です。
また、PC カードスロットへ挿入する時、必ず本製品から USB ケーブルを取り外した状態でお使いください。詳細については、次ページ以降を参照してください。



注意

PC カードスロットでご利用になる場合は、必ず本製品から USB ケーブルを取り外した状態でお使いください。

ご使用の OS に応じて…

この後は、以下のご使用の OS の個所へお進みください。

Windows XP でお使いの場合 …… 15ページ
Windows 2000 でお使いの場合 …… 21ページ
Windows Me/98 SE でお使いの場合 … 27ページ
Mac OS でお使いの場合 …… 37ページ

MEMO

(PC カードスロットでの使用)

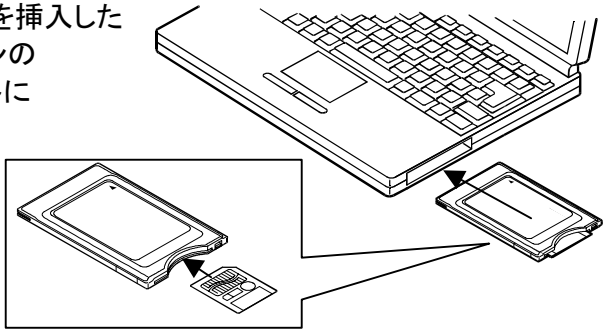
Windows XP でお使いの場合

本製品はパソコン（PC カードスロット）に挿入すれば、そのまま Windows XP でご使用になれます。

本製品を取り付ける

1 パソコンの電源を入れ、Windows XP を起動します。
コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

2 メディア（カード）を挿入した本製品をパソコンの PC カードスロットに挿入します。



注意

パソコンの電源を入れる前に、本製品を挿入することもできます。

3 本製品がパソコン（Windows）に自動認識されます。

次に次ページ以降で取り付けが正常かを確認します。

※取り付けが正常な場合、Windows が本製品を正しく認識し、そのまま本製品（メディア）を使用することができます。次ページ以降でその確認を行います。

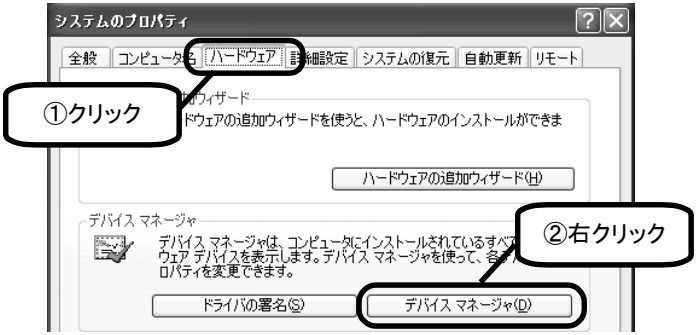
取り付けが正常かを確認する

取り付けが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識しているかの確認を行います。

1 [スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



3 以下が表示されていることを確認します。

・[IDE ATA/ATAPI コントローラ]をダブルクリックして、
[PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ]を確認します。
・[ディスクドライブ]をダブルクリックして、
[Memory Card Adapter]を確認します。

確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

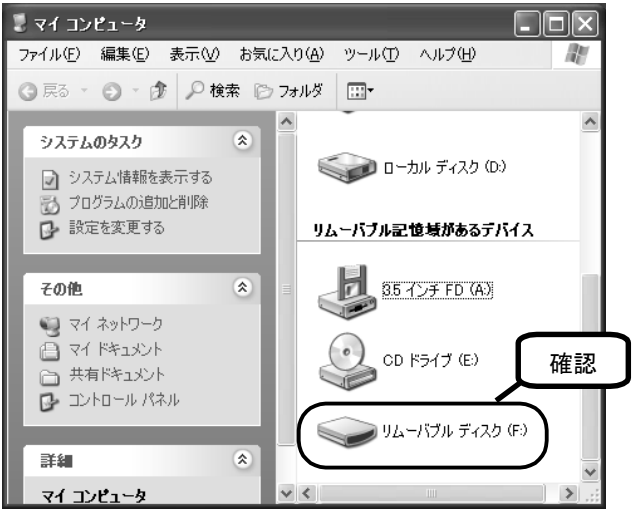
[PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ]、[Memory Card Adapter]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→本製品にメディア（カード）が挿入されていること、また、本製品がPCカードスロットの奥までしっかりと挿入されていることをご確認ください。

4 [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。

5 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例（本製品がFドライブに割り当てられた場合）



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、本製品に挿入したメディア（カード）がリムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。
本製品を使わないときは、本製品を取り出しておけば、PC カードスロットを有効に使用できます。

本製品の取り出し方

本製品は下記の要領で PC カードスロットから取り出してください。

●*パソコンの電源が入っていない状態:*

そのまま本製品を PC カードスロットから取り出してください。

●*パソコンの電源が入っている状態:*

以下の【終了手順】を行ってから、本製品を PC カードスロットから取り出してください。

注意

「終了手順」を行わずに本製品を取り出すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り出してください。

■終了手順 ■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。

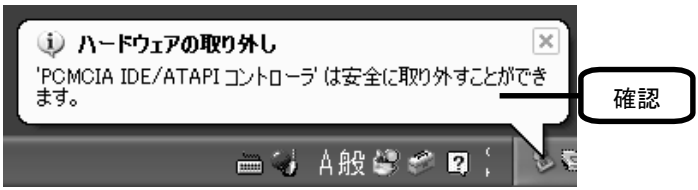


2 表示された[……を安全に取り外します]をクリックします。



3 以下の画面を確認後、本製品を取り出します。

本製品を PC カードスロットから取り出します。



MEMO

(PC カードスロットでの使用)

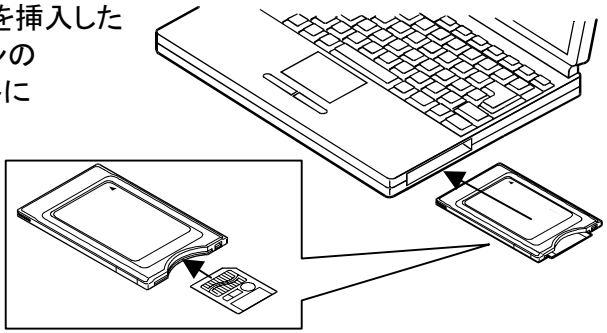
Windows 2000 でお使いの場合

本製品はパソコン（PC カードスロット）に挿入すれば、そのまま Windows 2000 でご使用になれます。

本製品を取り付ける

1 パソコンの電源を入れ、Windows 2000 を起動します。
Administrator 権限でログオンしてください。

2 メディア（カード）を挿入した本製品をパソコンの PC カードスロットに挿入します。



注意

パソコンの電源を入れる前に、本製品を挿入することもできます。

3 本製品がパソコン（Windows）に自動認識されます。

次に次ページ以降で取り付けが正常かを確認します。

※取り付けが正常な場合、Windows が本製品を正しく認識し、そのまま本製品（メディア）を使用することができます。次ページ以降でその確認を行います。

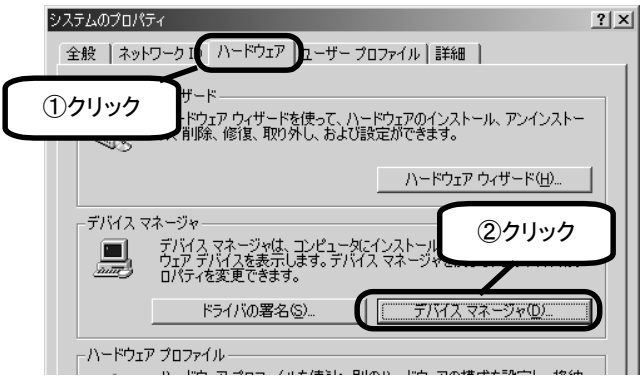
取り付けが正常かを確認する

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

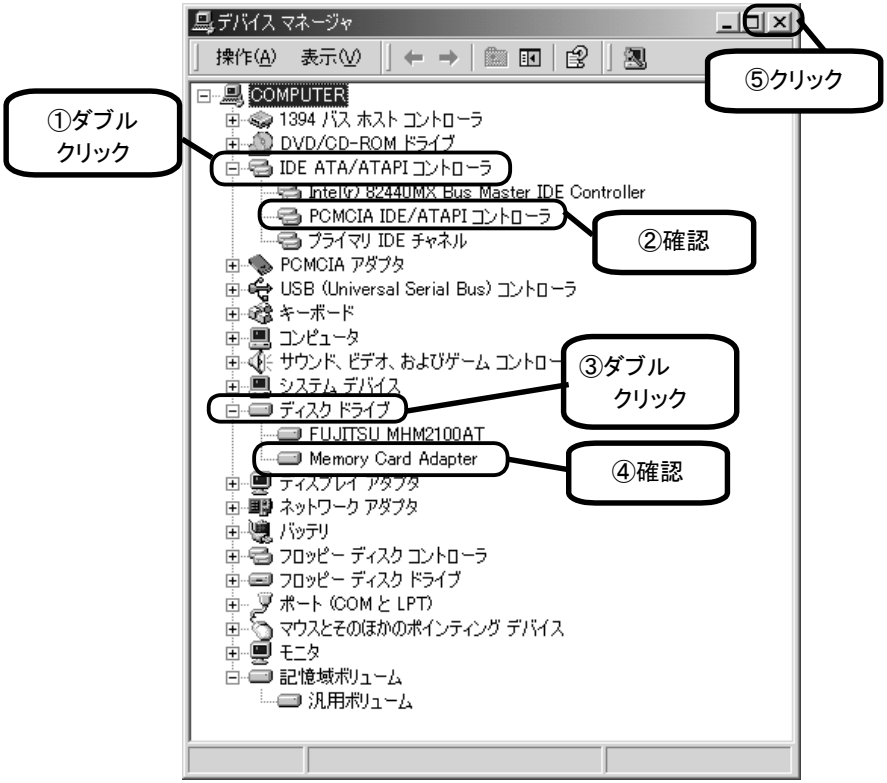


3 以下が表示されていることを確認します。

・[IDE ATA/ATAPI コントローラ]をダブルクリックして、
[PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ]を確認します。

・[ディスクドライブ]をダブルクリックして、
[Memory Card Adapter]を確認します。

確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

[PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ]、[Memory Card Adapter]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→本製品にメディア（カード）が挿入されていること、また、本製品がPCカードスロットの奥までしっかりと挿入されていることをご確認ください。

取り付けが正常かを確認する（Windows 2000）

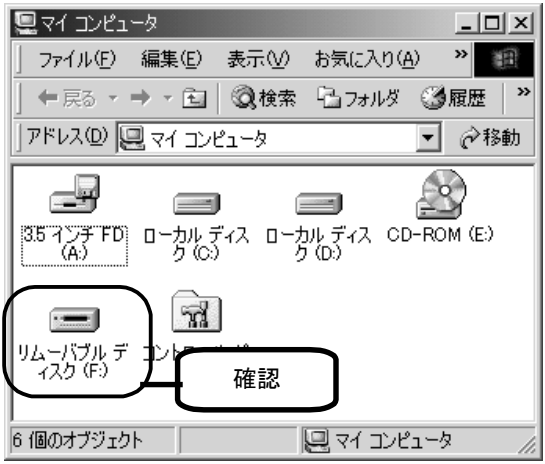
4 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。



5 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例（本製品がＦドライブに割り当てられた場合）



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、本製品に挿入したメディア（カード）がリムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

本製品を使わないときは、メディア（カード）の取り出しを確認して、本製品を取り外しておけば、PC カードスロットを有効に使用できます。

本製品の取り出し方

本製品は下記の要領で PC カードスロットから取り出してください。

●*パソコンの電源が入っていない状態：*

そのまま本製品を PC カードスロットから取り出してください。

●*パソコンの電源が入っている状態：*

以下の【終了手順】を行ってから、本製品を PC カードスロットから取り出してください。

注意

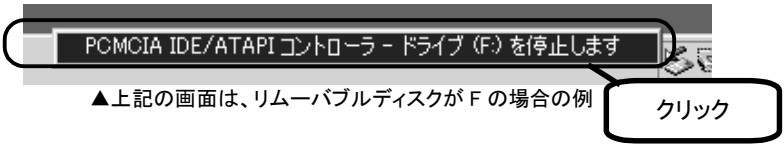
「終了手順」を行わずに本製品を取り出すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り出してください。

■終了手順 ■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



2 表示された[……を停止します]をクリックします。



▲上記の画面は、リムーバブルディスクが F の場合の例

3 [OK]ボタンをクリックします。



4 本製品を取り出します。

本製品を PC カードスロットから取り出します。

MEMO

(PC カードスロットでの使用)

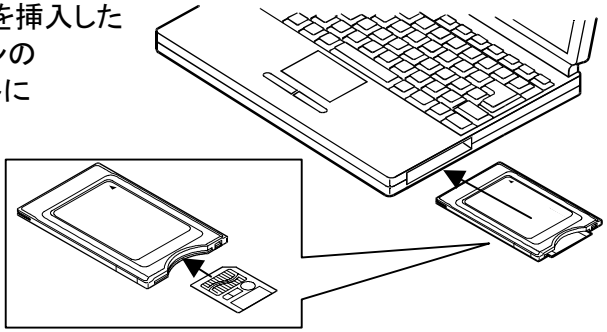
Windows Me/98 SE でお使いの場合

本製品はパソコン（PC カードスロット）に挿入し、そのまま Windows 標準のドライバソフトをインストールすればご使用になれます。

本製品を取り付ける

1 パソコンの電源を入れます。

2 メディア（カード）を挿入した本製品をパソコンの PC カードスロットに挿入します。



注意

パソコンの電源を入れる前に、本製品を挿入することもできます。

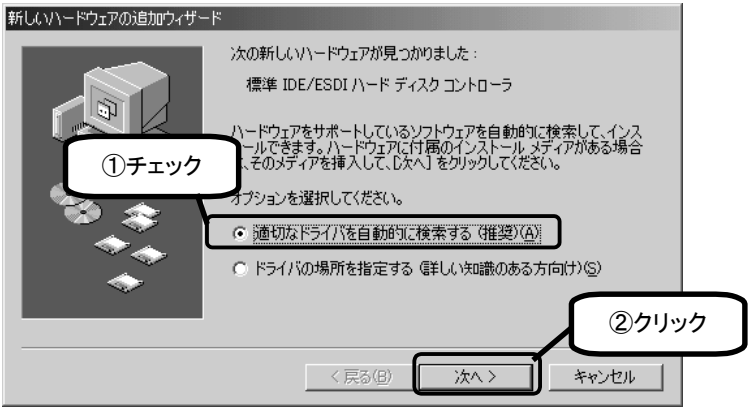
ソフトウェアのインストール

本製品を挿入後、ディスプレイ上に「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。この画面から Windows 標準のドライバソフトをインストールします。ただし、Windows Me と Windows 98 SE では手順や画面が異なります。
以下の個所を参照してください。

Windows Me → 以下参照
Windows 98 SE → 30 ページ参照

Windows Me でのインストール

1 本製品が Windows に認識され、以下の画面が表示されます。
「適切なドライバを自動的に‥‥」をチェックして、
[次へ]ボタンをクリックします。



参照

この画面が表示されない場合は
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。
・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
・取り付けるスロットを変更してお試しください。
→それでも表示されないときは、103 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールしてからもう一度前ページから行ってください。

2 [完了]ボタンをクリックします。

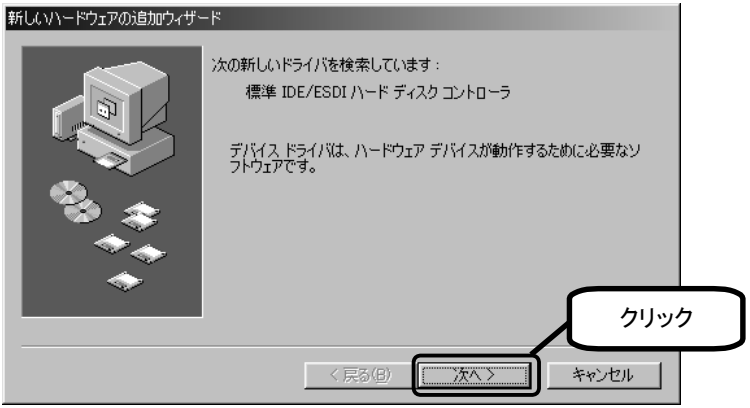


以上でインストールは終了です。次に 33 ページ以降でインストールが正常かを確認します。

※インストールが正常な場合、Windows が本製品を正しく認識し、そのまま本製品（メディア）を使用することができます。33 ページ以降でその確認を行います。

Windows 98 SE でのインストール

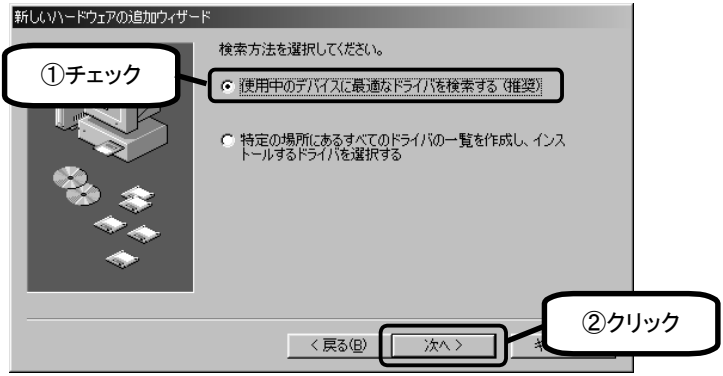
1 本製品が Windows に認識され、以下の画面が表示されます。
[次へ]ボタンをクリックします。



参照

この画面が表示されない場合は
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。
・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
・取り付けるスロットを変更してお試しください。
→それでも表示されないときは、103 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールしてからもう一度取り付けから行ってください。

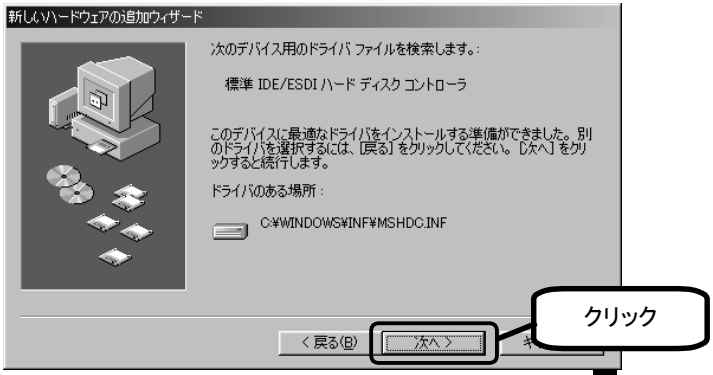
2 「使用中のデバイスに最適なドライバ‥‥」をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



3 すべてのチェックを外して、[次へ]ボタンをクリックします。



4 [次へ]ボタンをクリックします。



5 [完了]ボタンをクリックします。



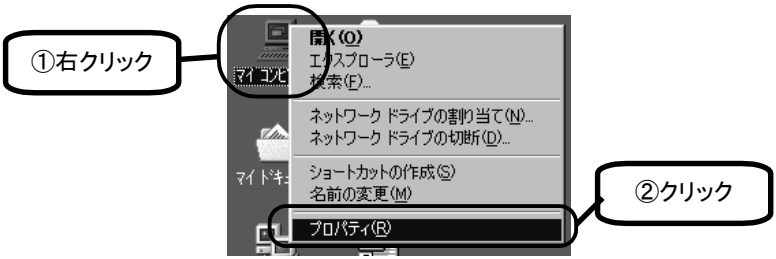
以上でインストールは終了です。次に次ページ以降でインストールが正常かを確認します。

※インストールが正常な場合、Windows が本製品を正しく認識し、そのまま本製品（メディア）を使用することができます。次ページ以降でその確認を行います。

インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうか確認します。

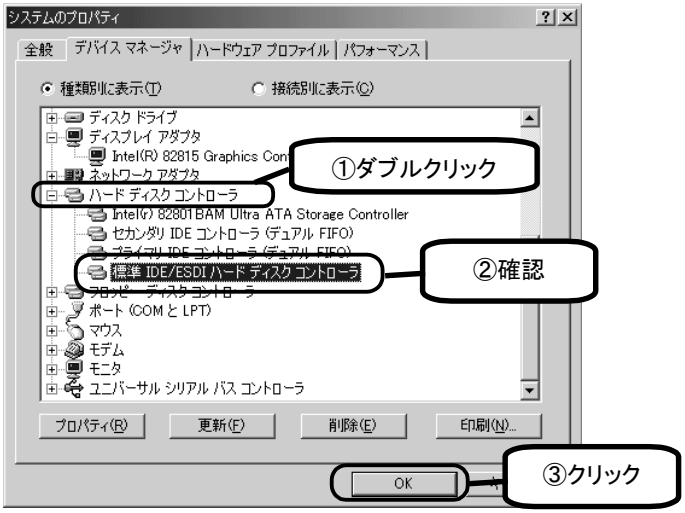
1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [デバイスマネージャ]タブ→[種類別に表示]をクリック後、[ハードディスクコントローラ]をダブルクリックして、以下が表示されていることを確認します。

[標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ]

確認後、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

[標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→本製品にメディア（カード）が挿入されていること、また、本製品が PC カードスロットの奥までしっかりと挿入されていることをご確認ください。

3 [マイコンピュータ]をダブルクリックします。

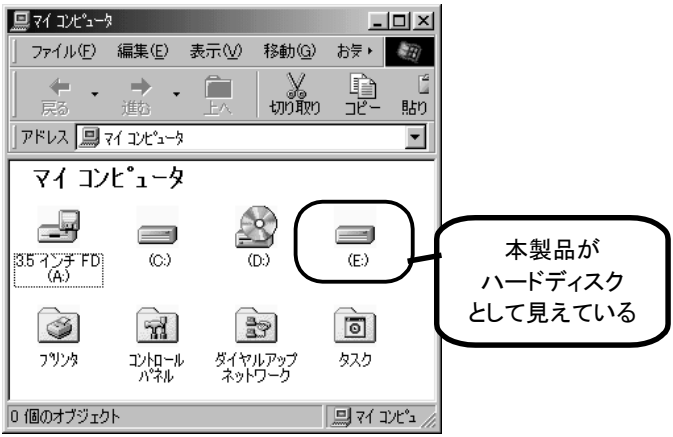


4 [ハードディスク]アイコンが追加されていることを確認します。

※本製品は[マイコンピュータ]上では[ハードディスク]アイコンとして表示されます。

※割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例（本製品が E ドライブに割り当てられた場合）



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、本製品に挿入したメディア（カード）が使用できることが確認できました。
本製品を使わないときは、メディア（カード）の取り出しを確認して、本製品を取り外しておけば、PC カードスロットを有効に使用できます。

本製品の取り出し方

本製品は下記の要領で PC カードスロットから取り出してください。

●*パソコンの電源が入っていない状態:*

そのまま本製品を PC カードスロットから取り出してください。

●*パソコンの電源が入っている状態:*

以下の【終了手順】を行ってから、本製品を PC カードスロットから取り出してください。

注意

「終了手順」を行わずに本製品を取り出すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り出してください。

■終了手順 ■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



2 表示された[……コントローラの停止]をクリックします。



3 [OK]ボタンをクリックします。



4 本製品を取り出します。

本製品を PC カードスロットから取り出します。

MEMO

(PC カードスロットでの使用)

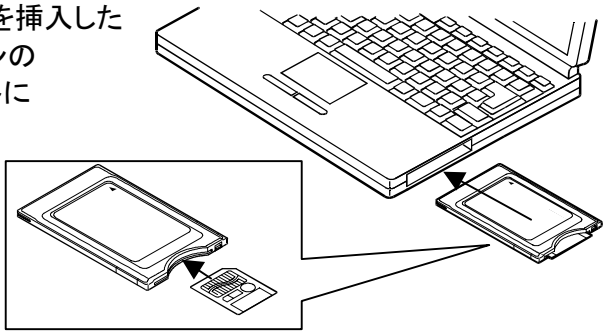
Mac OS でお使いの場合

本製品はパソコン（PC カードスロット）に挿入すれば、そのまま Mac OS でご使用になれます。

本製品を取り付ける

1 パソコンの電源を入れ、Mac OS を起動します。

2 メディア（カード）を挿入した本製品をパソコンの PC カードスロットに挿入します。



注意

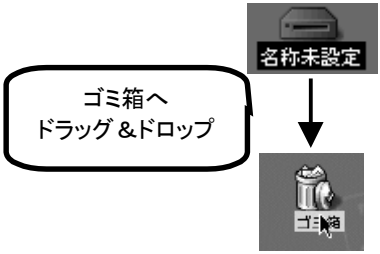
パソコンの電源を入れる前に、本製品を挿入することもできます。

3 本製品がパソコン（Mac OS）に自動認識されます。

取り出し方

■取り出す■

ドライブアイコンをゴミ箱に捨てます。



メディア（カード）の使い方

デジタルカメラの画像データの他、ワープロなどで作った書類データなどを他の場所に持っていきたいとき、メディア（あるいは本製品にメディアを挿入したまま）に入れて持ち運ぶことができます。フロッピーディスクよりはるかに容量が大きくメディア（カード）サイズも小さいので、安心です。
データをメディア（カード）にコピー(移動)するときは、下記の手順で行います。

1 本製品にメディア(カード)を差し込みます。



デスクトップ上にドライブアイコンが表示されます。
※メディア（カード）のフォーマット状態によって、ドライブアイコンの名称が変わります。（上記の画面は、[名称未設定]アイコンの例）

2 ファイルの削除、フォルダの新規作成など、デスクトップ上での操作は、ハードディスクなどの場合と同じように行うことができます。



Windows 上で作成したデータは基本的に Mac OS でも読み込むことはできますが、Mac OS 上で作成したデータは Windows では読み込むことができない場合がありますので、ご注意ください。

MEMO

3 USB で ご利用になる場合

各部の名称 …… 42ページ
基本的な取り扱い方 …… 43ページ
ご使用の OS に応じて …… 47ページ



Windows XP でお使いの場合 …… 49ページ
Windows 2000 でお使いの場合 …… 61ページ
Windows Me/98 SE でお使いの場合 … 75ページ
Mac OS でお使いの場合 …… 87ページ

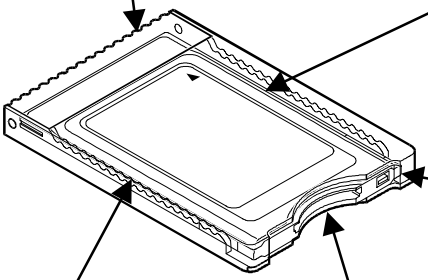
各部の名称

専用ケース

本製品専用のケースです。

USB でお使いになる場合

必ず取り付けたままでお使いください。



USB 用アクセスランプ

USB で使用時のアクセスランプです。
USB で使用時にメディアにアクセスした場合に赤色に点灯または点滅します。

USB コネクタ

添付の専用 USB ケーブルでパソコンの USB ポートと接続します。
※本製品を PC カードスロットでご利用になる場合はケーブルを接続しないでください。

USB 用レディランプ

USB で使用時のレディランプです。
USB 接続時に緑色に点灯します。

メディア挿入スロット

メディア(カード)を挿入する個所です。

PCSMC-UADP の場合

→ スマートメディア(SmartMedia)を挿入します。

PCSD-UADP の場合

→ SD メモリーカードまたはマルチメディアカードを挿入します。

PCMSR-UADP の場合

→ メモリースティックを挿入します。

基本的な取り扱い方

ここでは、本製品を USB ポートでご利用になる場合の基本的な取り扱い方について説明します。

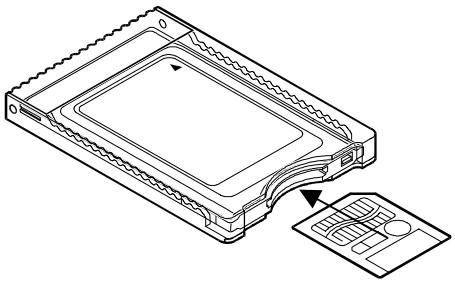
注意

本製品を USB でご利用になる場合は、必ずケースは取り付けたままでご利用ください。

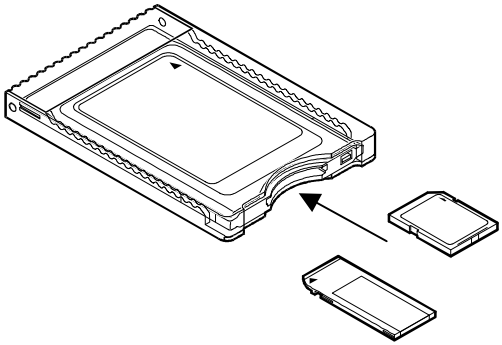
メディア（カード）の挿入・取り出し

メディア（カード）の挿入

・スマートメディアの場合



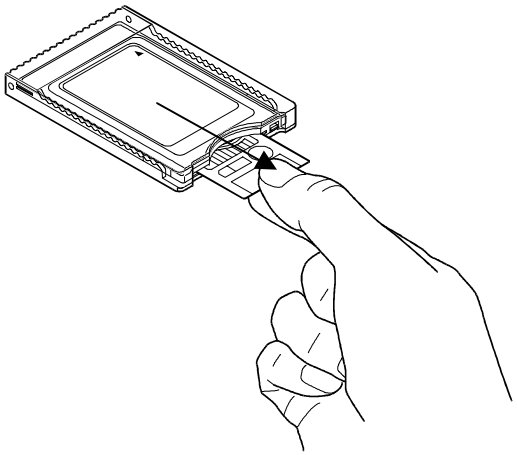
・メモリースティック/SD メモリーカード/マルチメディアカードの場合



メディア（カード）の取り出し

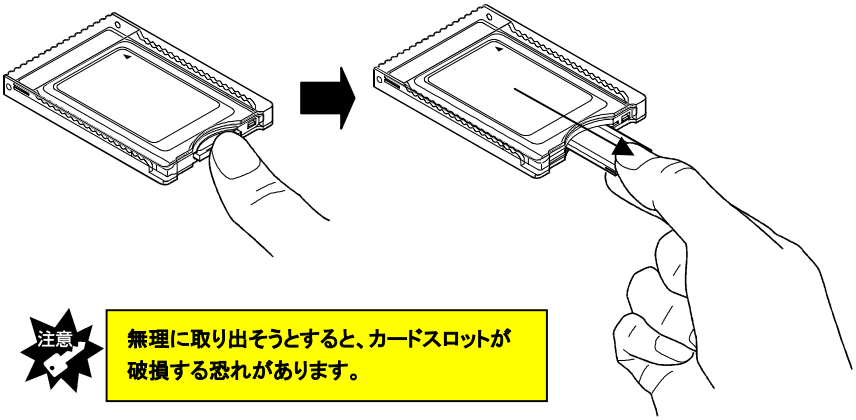
・スマートメディアの場合

メディア（カード）を指でつまんで、そのまま取り出してください。



・メモリースティック/SD メモリーカード/マルチメディアカードの場合

メディア（カード）を指で一度押します。メディア（カード）が少し飛び出しますので、そのまま取り出してください。

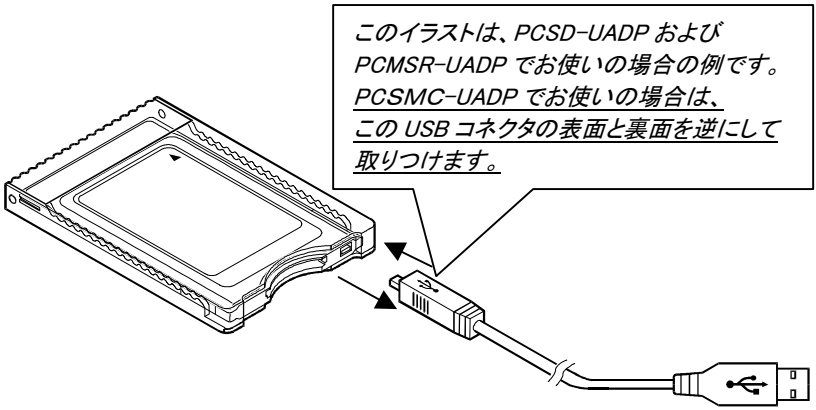


注意

無理に取り出そうとすると、カードスロットが破損する恐れがあります。

本製品への USB ケーブルの接続・取り外し

本製品に USB ケーブルを接続・取り外します。
USB ケーブルの小さい方のコネクタを接続します。
接続・取り外し時は、コネクタを持って行ってください。



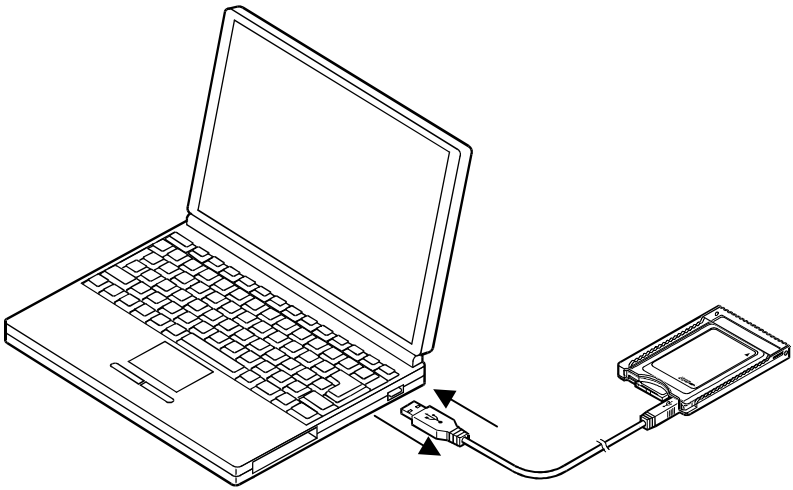
注意

USB ケーブルをコネクタに接続した状態では、絶対に PC カードスロットに挿入しないでください。

パソコンの USB ポートへの接続・取り外し

パソコンの USB ポートに USB ケーブルを接続・取り外しを行います。
初めて接続する時は次章以降を参照してください※。
接続時は、USB ポートの奥までしっかりと挿入してください。
取り外し時は、USB ケーブルのコネクタをしっかりと持って取り外してください。

※*本製品は、パソコンの電源を入れた状態で接続、取り外しができますが、最初にソフトウェア（ドライバソフト）のインストール作業、また、取り外し時には取り外し手順が必要です。詳細については、次ページ以降を参照してください。*



ご使用の OS に応じて…

本製品を USB でご使用になる場合は、最初に「サポートソフト」のインストール作業が必要です。
この後は、以下のご使用の OS の個所へお進みください。

Windows XP でお使いの場合 ····· 49ページ
Windows 2000 でお使いの場合 ····· 61ページ
Windows Me/98 SE でお使いの場合 ··· 75ページ
Mac OS でお使いの場合 ····· 87ページ

MEMO

(USB での使用)

Windows XP でお使いの場合

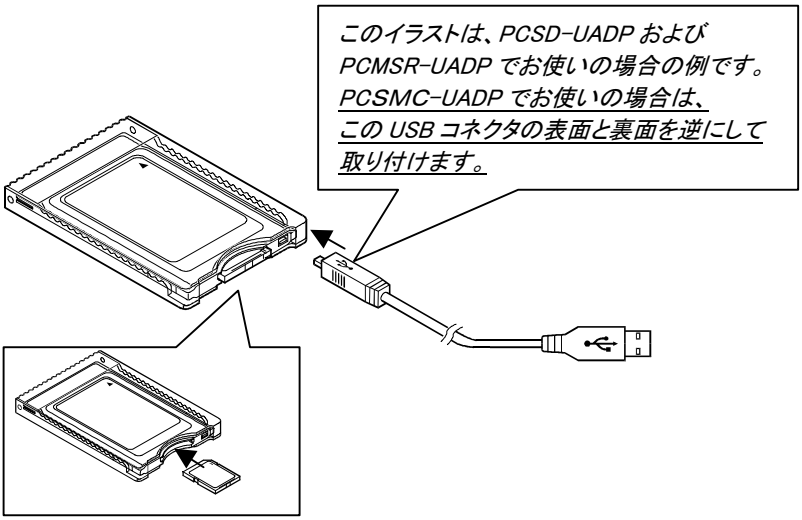
本製品を Windows XP で使用するためにはサポートソフトをインストールする必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。

サポートソフトのインストール

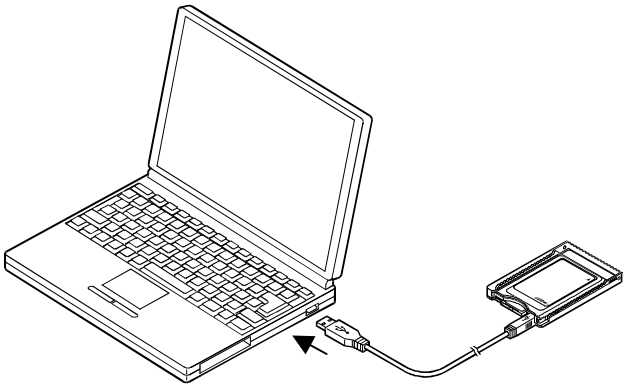
ここで説明するインストール作業は、最初に1度だけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込むだけで使用できます。

1 パソコンの電源を入れ、Windows XP を起動します。
コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

2 本製品にメディア(カード)を挿入し、添付の USB ケーブル(小さい方のコネクタ)を本製品に接続します。



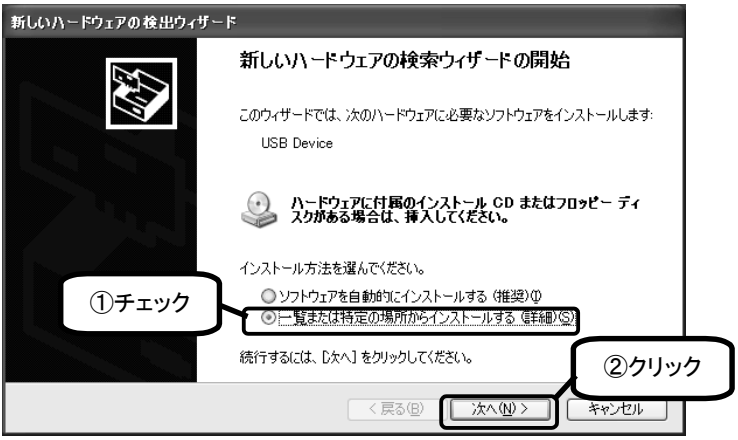
3 USB ケーブル（大きい方のコネクタ）をパソコンに接続します。



注意

・パソコンの電源を入れる前に、本製品を挿入することもできます。
・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

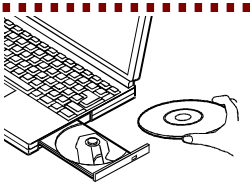
4 本製品がパソコン（Windows）に認識され、以下の画面が表示されます。
「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。



参照

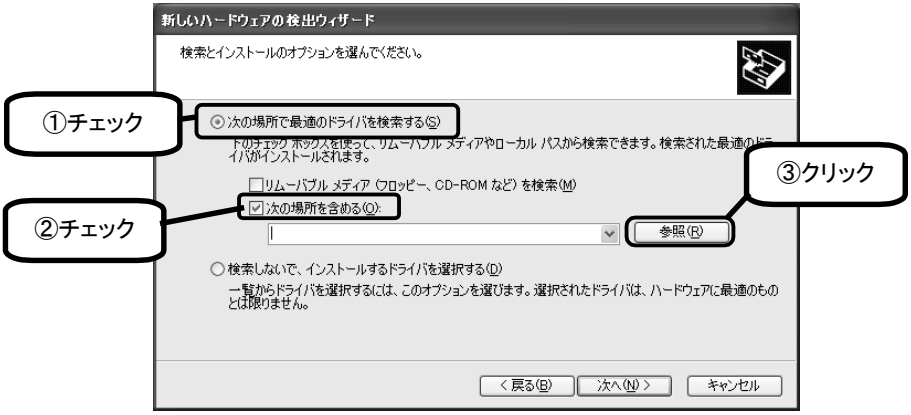
この画面が表示されない場合は
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。
・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
・取り付けるスロットを変更してお試しください。
→それでも表示されないときは、103 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールし、もう一度手順 *1* からインストールを行ってください。

5 添付のサポートソフトを CD-ROM ドライブにセットします。



6

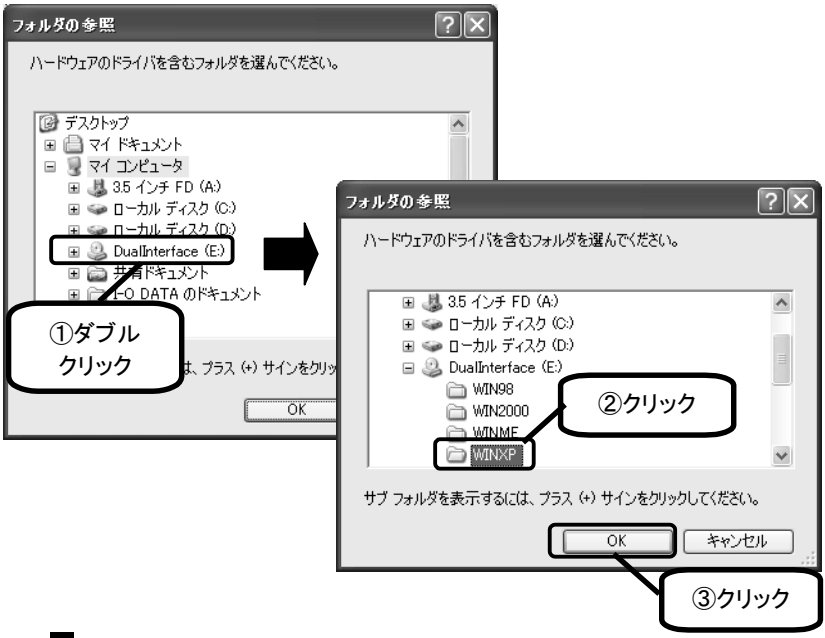
［次の場所で最適のドライバを検索する］、［次の場所を含める］にチェックして、［参照］ボタンをクリックします。



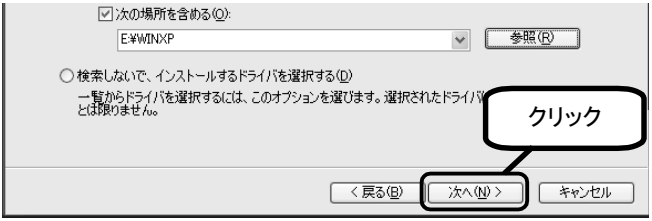
7

CD-ROMドライブ([DualInterface])のWINXPフォルダを指定して、［OK］ボタンをクリックします。

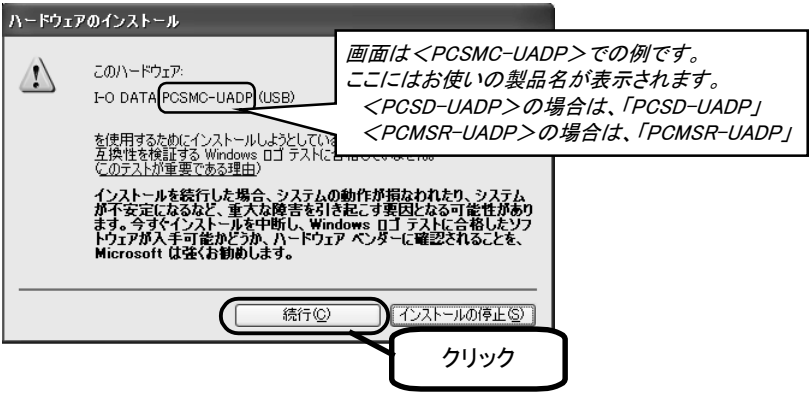
［マイコンピュータ］→［DualInterface］を順にダブルクリック後、［WINXP］をクリックし、［OK］ボタンをクリックします。



8 [次へ]ボタンをクリックします。

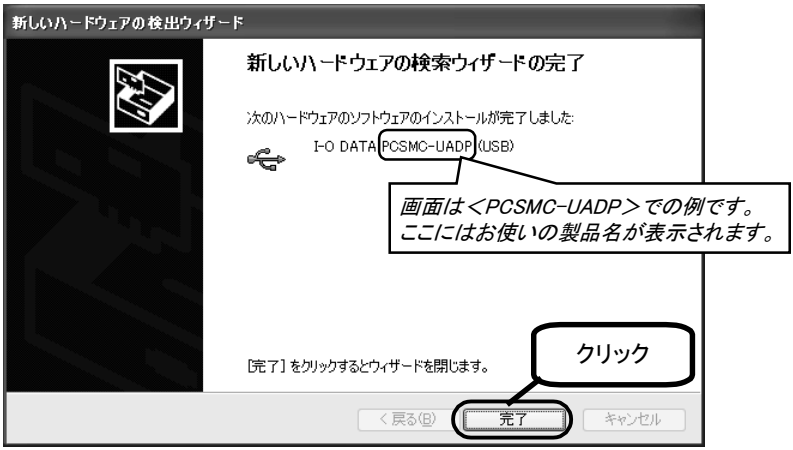


9 [続行]ボタンをクリックします。



弊社製ソフトウェアが確認された時点でマイクロソフトが認証するソフトウェアではないというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
→マイクロソフト社は、WHQLという組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

10 [完了]ボタンをクリックします。



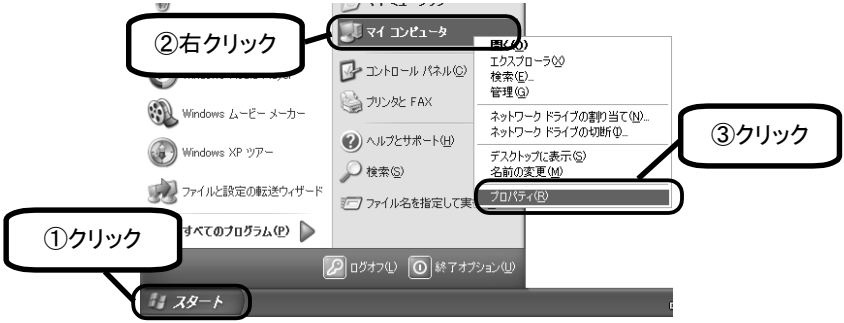
11 CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

次はサポートソフトが正常にインストールされていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

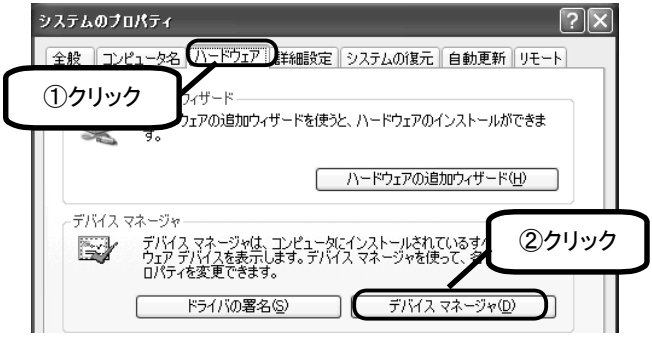
インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1 [スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



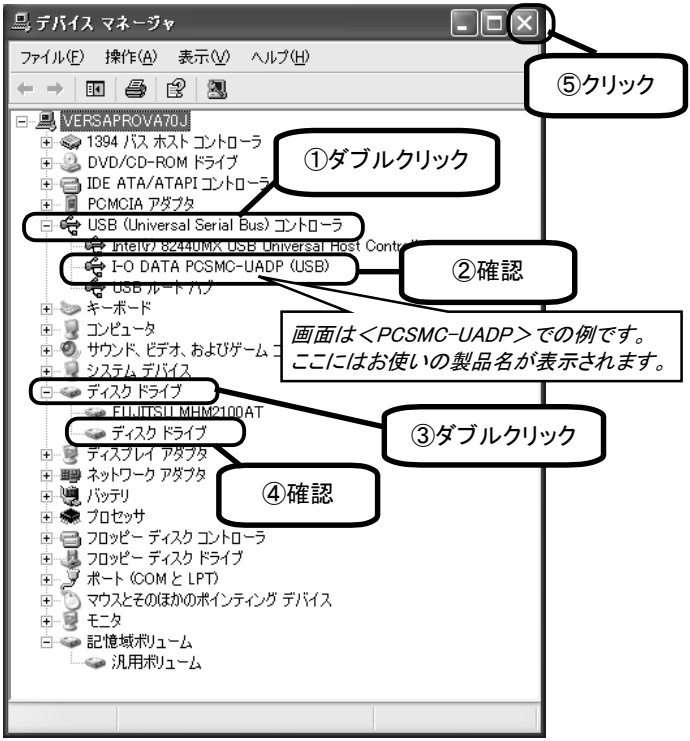
3 以下の 1)および 2)が表示されていることを確認します。

1) [USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックして、
[I-O DATA xxxxx（USB）]を確認します。

※ xxxxx にはお使いの製品名が表示されます。

2) [ディスクドライブ]をダブルクリックして、
[ディスクドライブ]を確認します。

確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

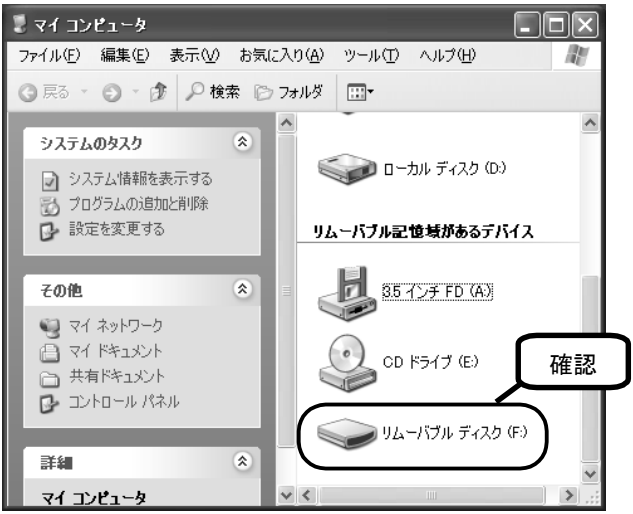
[I-O DATA xxxxx(USB)]、[ディスクドライブ]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→98 ページを参照してください。

4 [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。

5 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例（本製品がＦドライブに割り当てられた場合）



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

１度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB コネクタを差し込むだけで使えるようになります。本製品を使わないときは、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

本製品やメディアの取り外し方

本製品は下記の要領で USB ポートから取り外してください。

●*パソコンの電源が入っていない状態：*

そのまま本製品を USB ポートから取り外す、または本製品からメディア（カード）を取り出してください。

●*パソコンの電源が入っている状態：*

以下の【終了手順】を行ってから、本製品を USB ポートから取り外す、または本製品からメディア（カード）を取り出してください。

注意

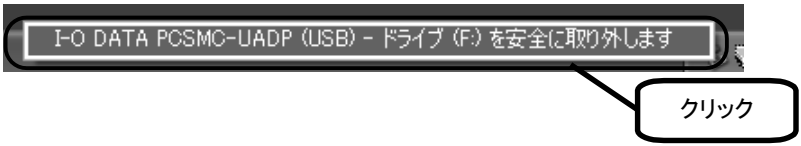
以下の【取り外し手順】を行わずに本製品の取り外しやメディアの取り出しを行うと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「取り外し手順」を行って本製品やメディアを取り外してください。

■ 取り外し手順 ■

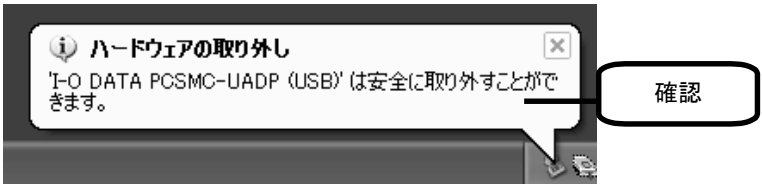
1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



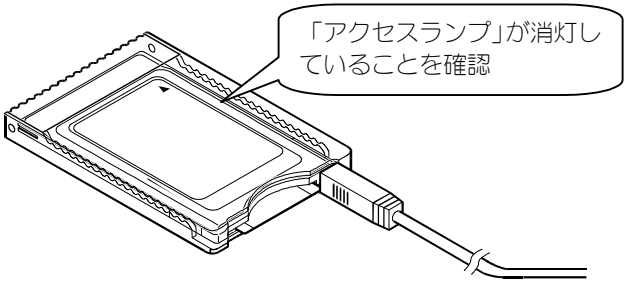
2 表示された[……を安全に取り外します]をクリックします。



3 以下の画面が表示されることを確認します。



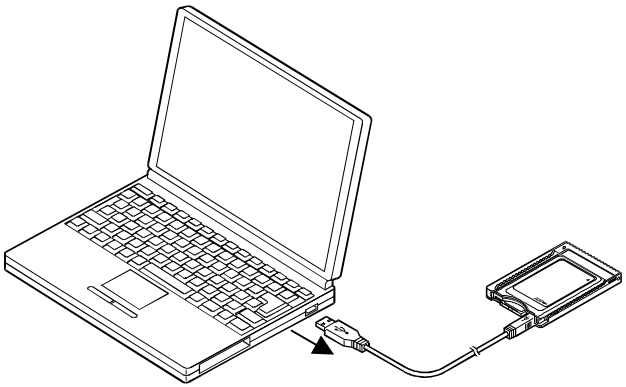
4 本製品の「アクセス（Access）ランプ」が消灯していることを確認します。



5 本製品またはメディア（カード）を取り出します。

USB ポートから本製品を取り外す場合

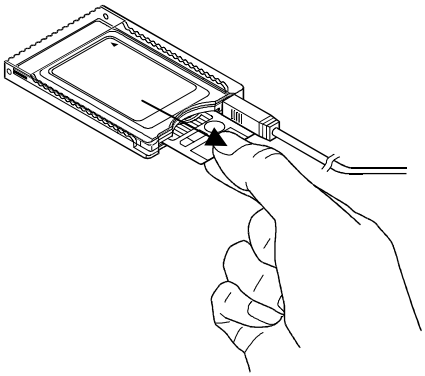
USB ケーブルのコネクタ部分を持って取り外してください。



本製品からメディアを取り出す場合

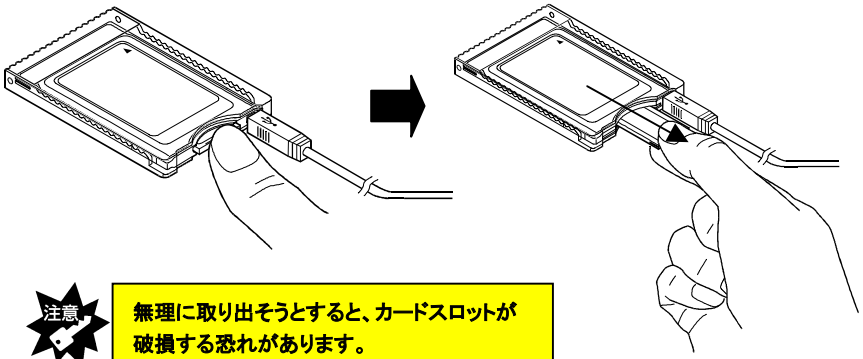
・スマートメディアの場合

メディア（カード）を指でつまんで、そのまま取り出してください。



・メモリースティック/SD メモリーカード/マルチメディアカードの場合

メディア（カード）を指で一度押します。メディア（カード）が少し飛び出しますので、そのまま取り出してください。



注意

無理に取り出そうとすると、カードスロットが破損する恐れがあります。

(USB での使用)

Windows 2000 でお使いの場合

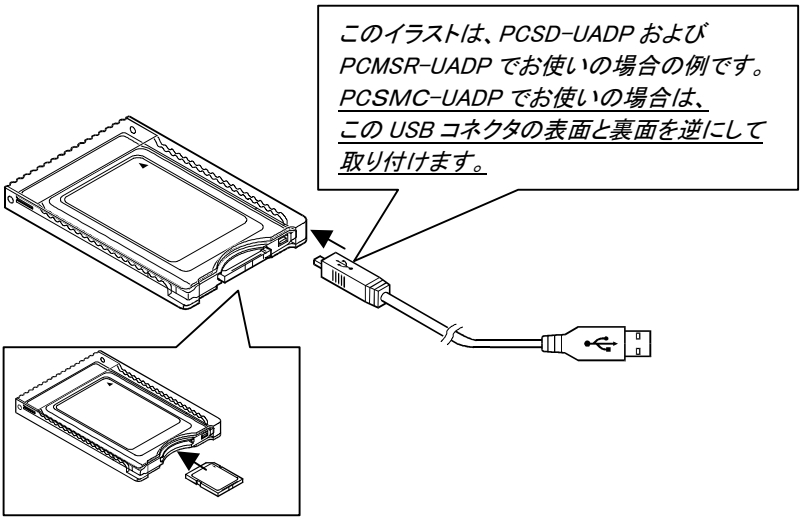
本製品を Windows 2000 で使用するためにはサポートソフトをインストールする必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。

サポートソフトのインストール

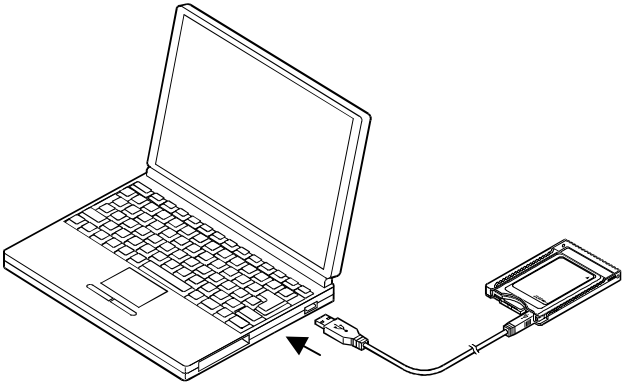
ここで説明するインストール作業は、最初に1度だけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込むだけで使用できます。

1 パソコンの電源を入れ、Windows 2000 を起動します。
Administrator 権限でログオンしてください。

2 本製品にメディア(カード)を挿入し、添付の USB ケーブル(小さい方のコネクタ)を本製品に接続します。



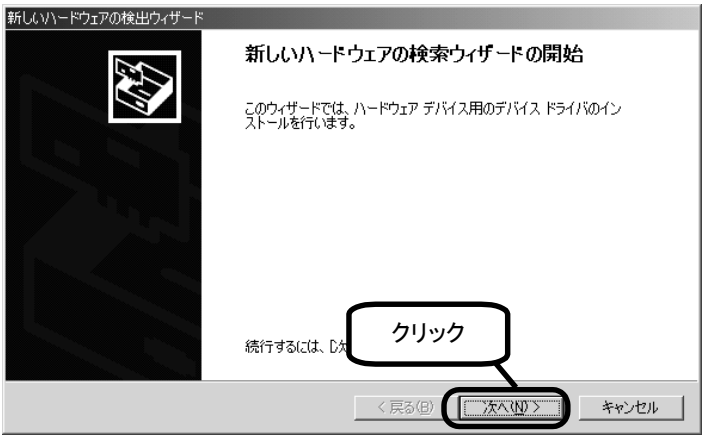
3 USB ケーブル（大きい方のコネクタ）をパソコンに接続します。



注意

・パソコンの電源を入れる前に、本製品を挿入することもできます。
・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

4 ハードウェアが自動認識され以下の画面が表示されます。
［次へ］ボタンをクリックします。



参照

この画面が表示されない場合は
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。
・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
・取り付けるスロットを変更してお試しください。
→それでも表示されないときは、103 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールしてからもう一度手順 1 からインストールを行ってください。

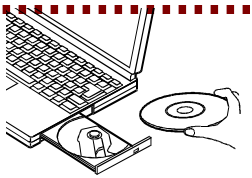
5

「デバイスに最適なドライバを検索する」をチェックして、
[次へ]ボタンをクリックします。



6

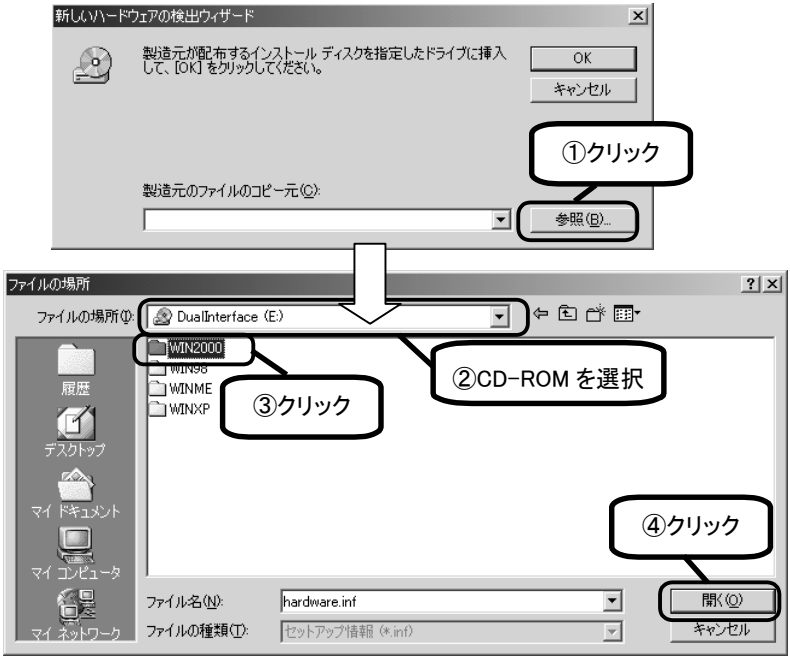
添付のサポートソフトを CD-ROM ドライブに
セットします。



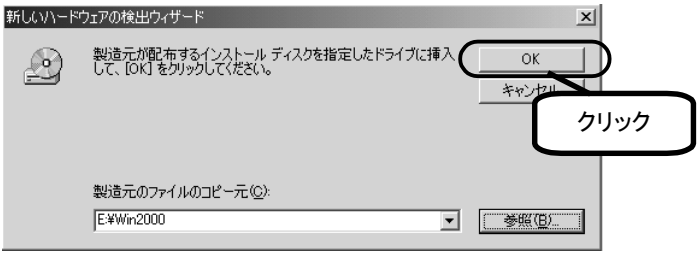
7 [場所を指定]にチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



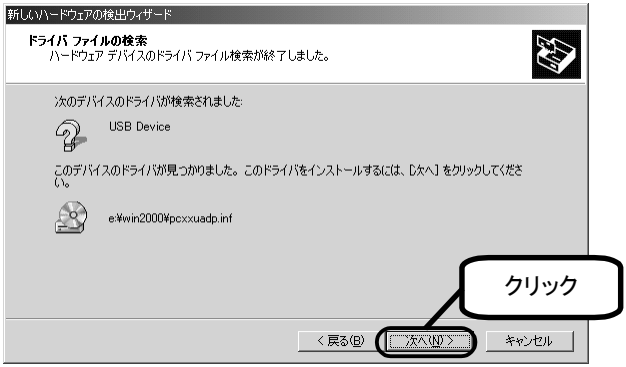
8 [参照]ボタンをクリックして、CD-ROM ドライブ（[DualInterface]）の WIN2000 フォルダを指定し、[開く]ボタンをクリックします。



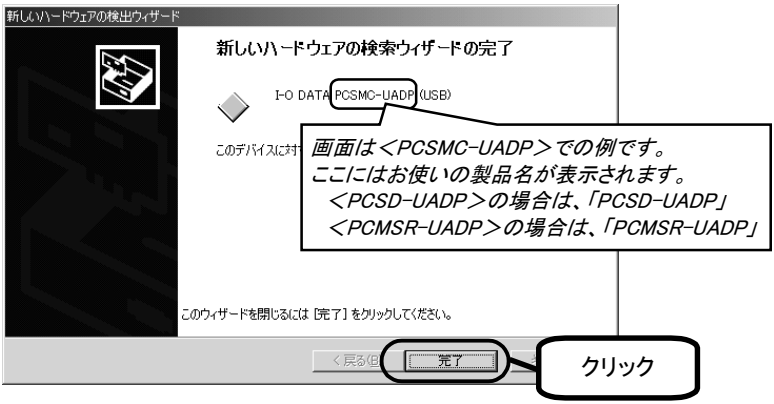
9 [OK]ボタンをクリックします。



10 [次へ]ボタンをクリックします。



11 [完了]ボタンをクリックします。



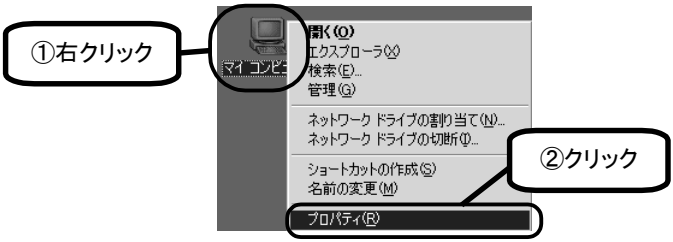
12 CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

次はサポートソフトが正常にインストールされていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

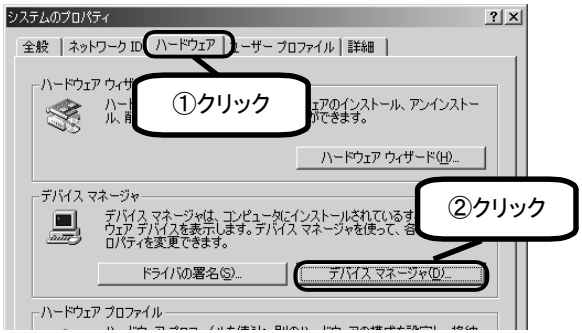
インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



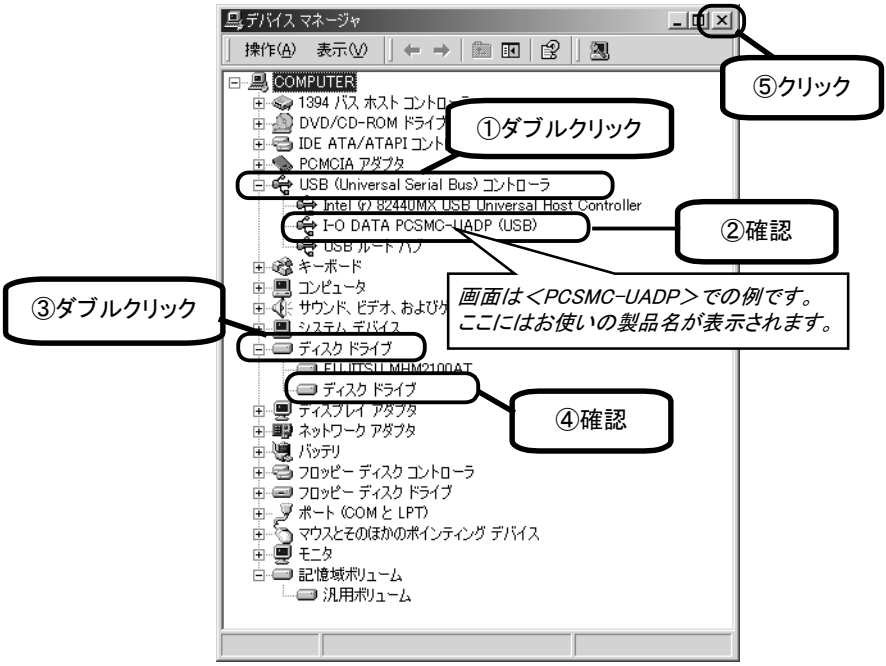
3 以下の 1)および 2)が表示されていることを確認します。

1)［USB(Universal Serial Bus)コントローラ］をダブルクリックして、
［I-O DATA xxxxx（USB）］を確認します。

※ xxxxx にはお使いの製品名が表示されます。

2)［ディスクドライブ］をダブルクリックして、
［ディスクドライブ］を確認します。

確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

［I-O DATA xxxxx(USB)］、［ディスクドライブ］が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→98 ページを参照してください。

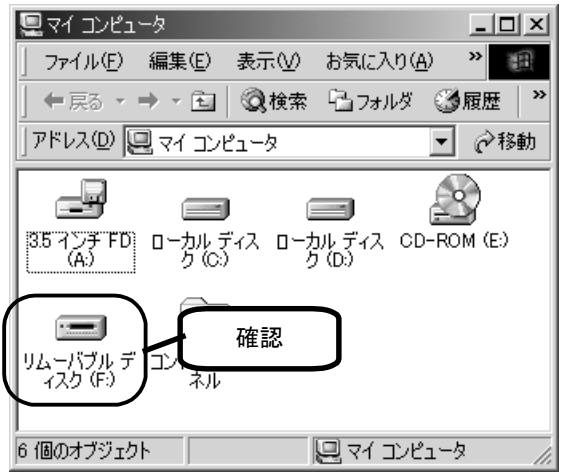
4 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。



5 リムーバブルディスクが追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例（本製品がＦドライブに割り当てられた場合）



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

１度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB コネクタを差し込むだけで使えるようになります。本製品を使わないときは、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

本製品やメディアの取り外し方

本製品は下記の要領で USB ポートから取り外してください。

●*パソコンの電源が入っていない状態：*

そのまま本製品を USB ポートから取り外す、または本製品からメディア（カード）を取り出してください。

●*パソコンの電源が入っている状態：*

以下の【終了手順】を行ってから、本製品を USB ポートから取り外す、または本製品からメディア（カード）を取り出してください。

注意

以下の【取り外し手順】を行わずに本製品の取り外しやメディアの取り出しを行うと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「取り外し手順」を行って本製品やメディアを取り外してください。

■ 取り外し手順 ■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



2 表示された[……を停止します]をクリックします。

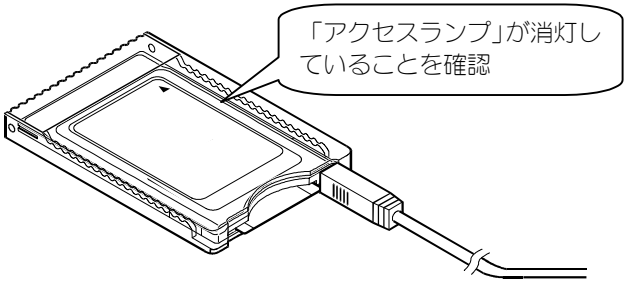


▲上記の画面は、リムーバブルディスクが F の場合の例

3 [OK]ボタンをクリックします。



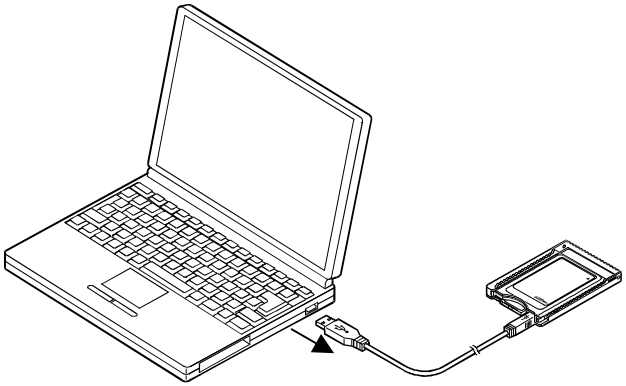
4 本製品の「アクセス（Access）ランプ」が消灯していることを確認します。



5 本製品またはメディア（カード）を取り出します。

USB ポートから本製品を取り外す場合

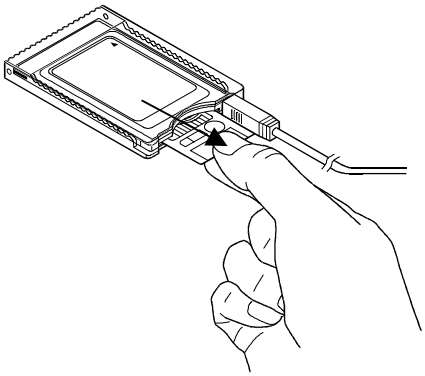
USB ケーブルのコネクタ部分を持って取り外してください。



本製品からメディアを取り出す場合

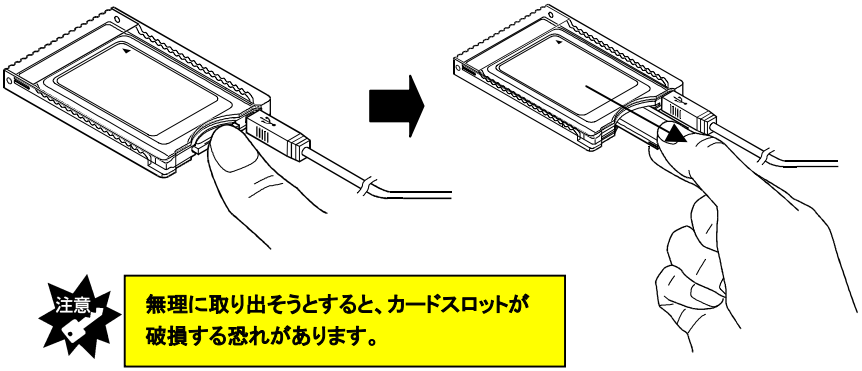
・スマートメディアの場合

メディア（カード）を指でつまんで、そのまま取り出してください。



・メモリースティック/SD メモリーカード/マルチメディアカードの場合

メディア（カード）を指で一度押します。メディア（カード）が少し飛び出しますので、そのまま取り出してください。



注意

無理に取り出そうとすると、カードスロットが破損する恐れがあります。

MEMO

(USB での使用)

Windows Me/98 SE でお使いの場合

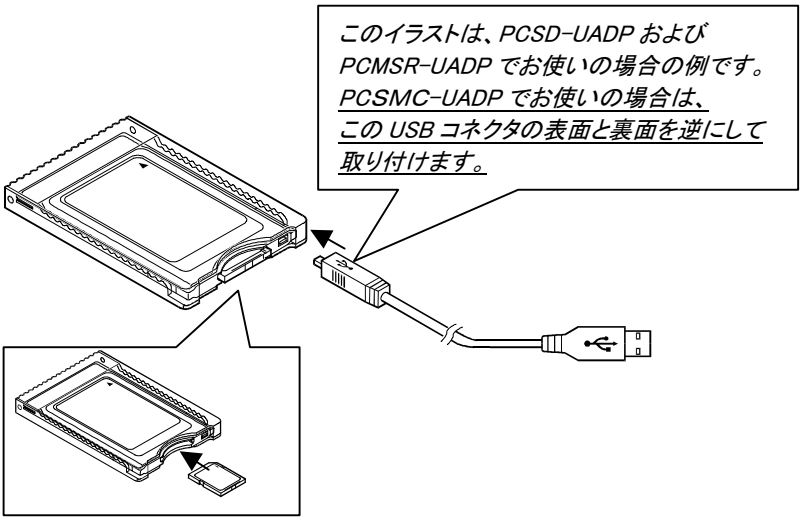
本製品を Windows Me/98 SE で使用するためにはサポートソフトをインストールする必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。

サポートソフトのインストール

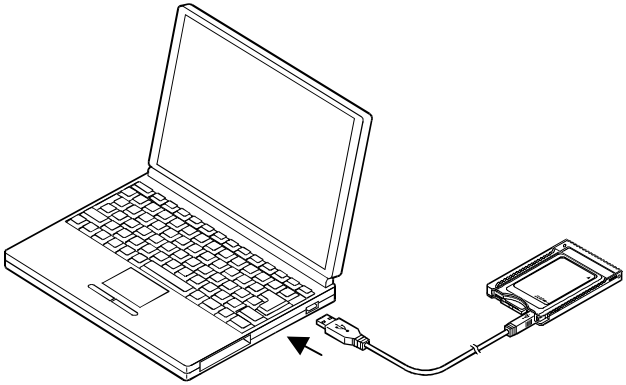
ここで説明するインストール作業は、最初に1度だけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込むだけで使用できます。

1 パソコンの電源を入れ、Windows Me/98 SE を起動します。

2 本製品にメディア(カード)を挿入し、添付の USB ケーブル(小さい方のコネクタ)を本製品に接続します。



3 USB ケーブル（大きい方のコネクタ）をパソコンに接続します。



注意

・パソコンの電源を入れる前に、本製品を挿入することもできます。
・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

4

ハードウェアが自動認識され以下の画面が表示されます。
「ドライバの場所を指定する…・」※をチェックして、
[次へ]ボタンをクリックします。

※Windows 98 SE の場合は[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をチェックします。また、表示される画面や内容、順番等が違います。

以降の画面は特に説明のないものは、Windows Me の画面です。

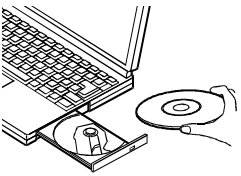


参照

この画面が表示されない場合は
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。
・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
・取り付けるスロットを変更してお試しください。
→それでも表示されないときは、103 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールしてからもう一度手順 *1* からインストールを行ってください。

5

添付のサポートソフトを CD-ROM ドライブにセットします。



6

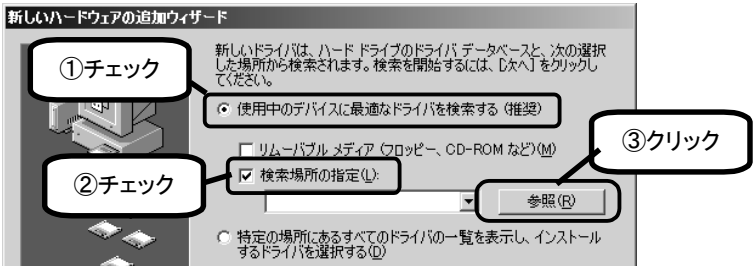
・*Windows Me の場合*

[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をチェック後、
[検索場所の指定]のみにチェックして、[参照]ボタンをクリックします。

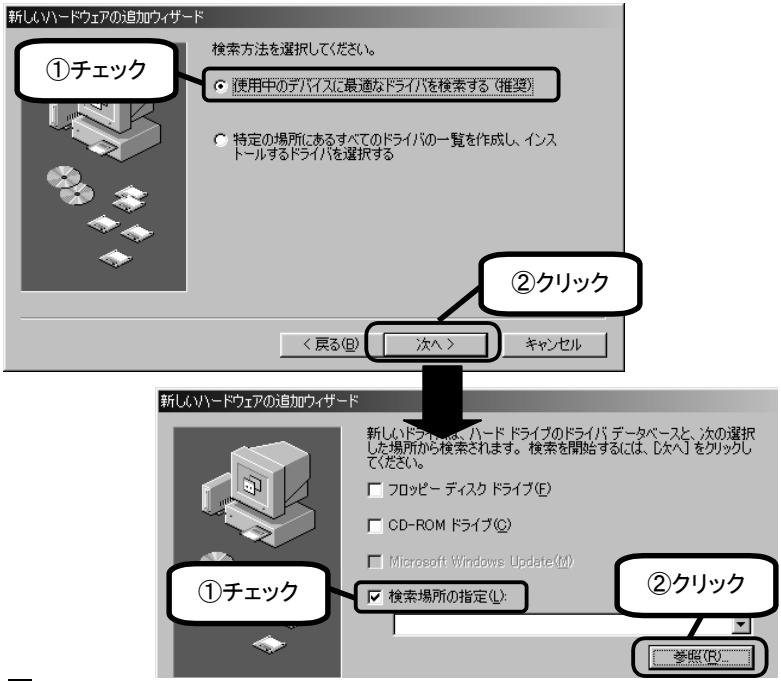
・*Windows 98 SE の場合*

[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をチェック後、[次へ]ボタンをクリックします。
[検索場所の指定]のみにチェックして、[参照]ボタンをクリックします。

＜Windows Me での画面・手順例＞



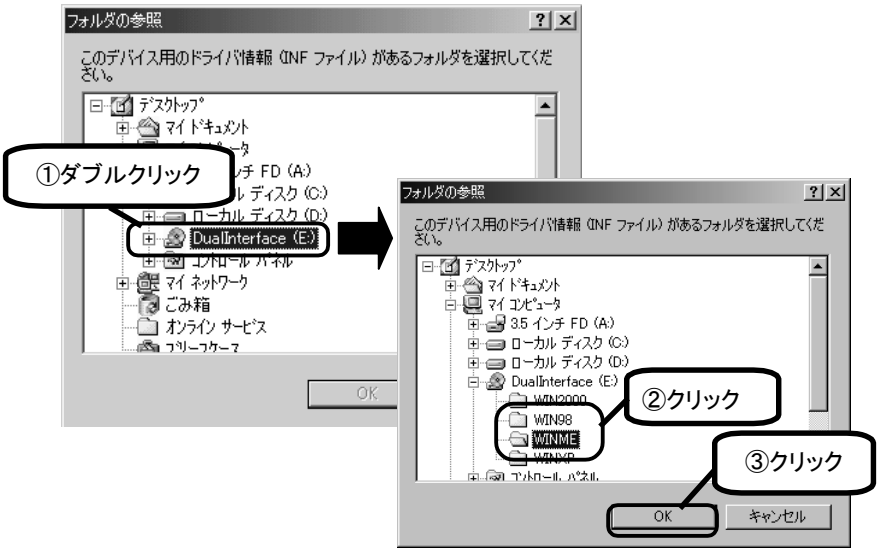
＜Windows 98 SE での画面・手順例＞



7

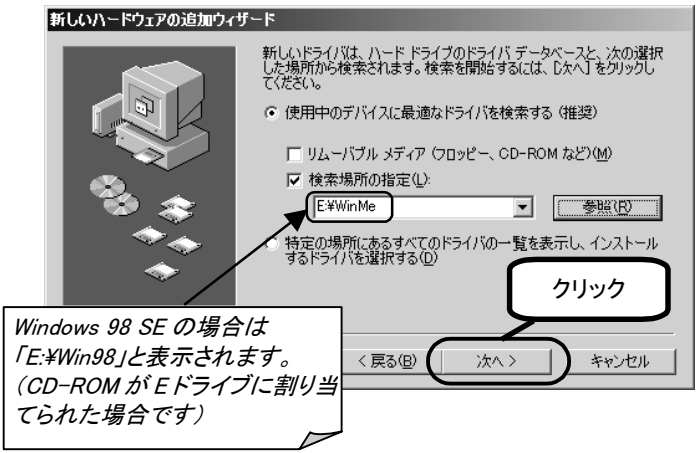
CD-ROM アイコン（[DualInterface]）をダブルクリック後、
以下のフォルダを指定し、[OK]ボタンをクリックします。

Windows Me の場合は[WINME]
Windows 98 SE の場合は[WIN98]



8

[次へ]ボタンをクリックします。

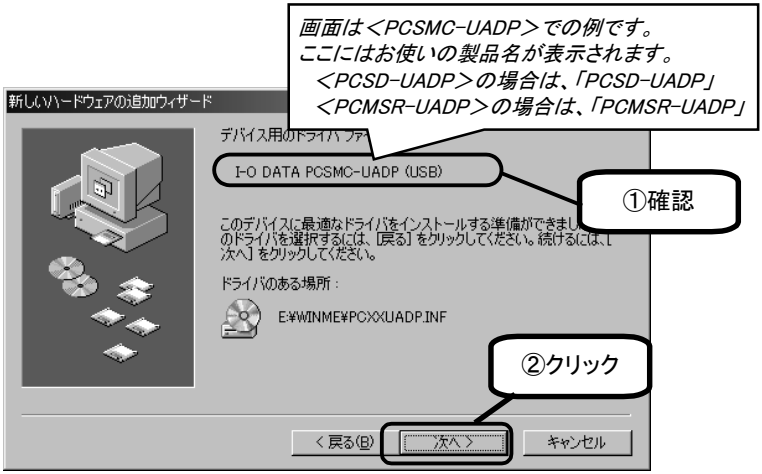


Windows 98 SE の場合は「E:¥Win98」と表示されます。（CD-ROM が E ドライブに割り当てられた場合です）

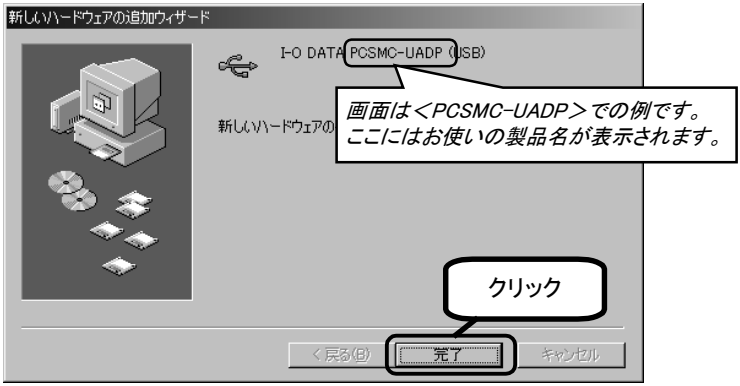
9 「I-O DATA xxxxx (USB)」と表示されていることを確認します。

※ xxxxx にはお使いの製品名が表示されます。

[次へ]ボタンをクリックします。



10 [完了]ボタンをクリックします。



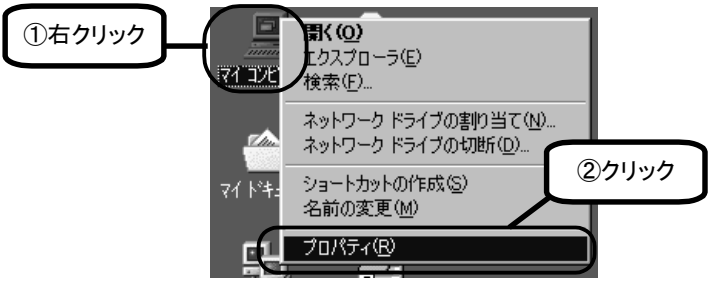
11 CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

次はサポートソフトが正常にインストールされていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうか確認します。

1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]で以下の1)および 2)を確認します。(次ページ画面参照)

1) [ディスクドライブ]をダブルクリックして、その下に以下が表示されていることを確認します。

〈PCSMC-ADP の場合〉 → [USB SMC READER]
〈PCSD-ADP の場合〉 → [USB SD READER]
〈PCMSR-ADP の場合〉 → [USB MSTK READER]

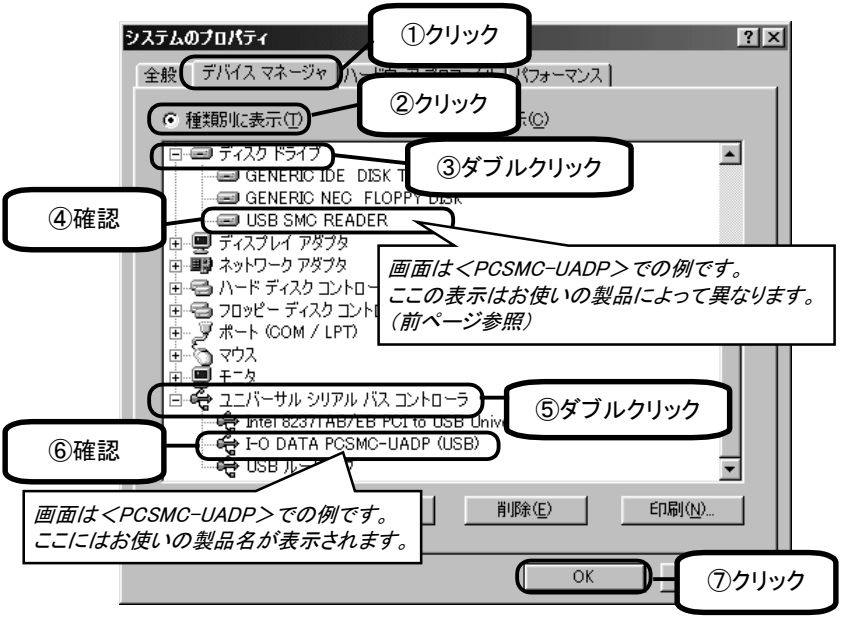
2) [ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリックして、その下に以下が表示されていることを確認します。

[I-O DATA xxxxx (USB)]

※ xxxxx にはお使いの製品名(*PCSMC-ADP*、*PCSD-ADP*、*PCMSR-ADP*)が表示されます。

確認後、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。

＜PCSMC-ADP での例＞



参照

上記が表示されていない場合、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→98 ページを参照してください。

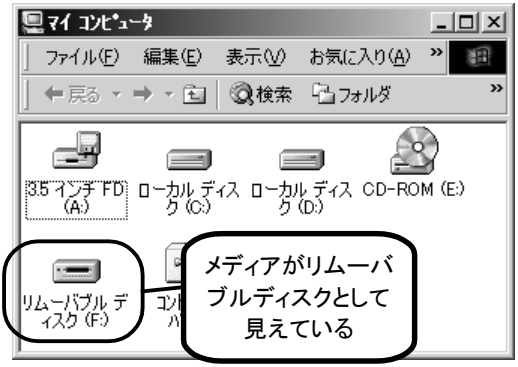
3 [マイコンピュータ]をダブルクリックします。



4 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例（本製品がＦドライブに割り当てられた場合）



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

１度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB コネクタを差し込むだけで使えるようになります。本製品を使わないときは、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

本製品やメディアの取り外し方

本製品は下記の要領で USB ポートから取り外してください。

●*パソコンの電源が入っていない状態：*

そのまま本製品を USB ポートから取り外す、または本製品からメディア（カード）を取り出してください。

●*パソコンの電源が入っている状態：*

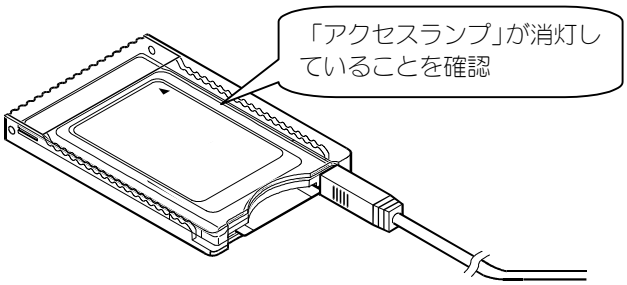
以下の【終了手順】を行ってから、本製品を USB ポートから取り外す、または本製品からメディア（カード）を取り出してください。

注意

以下の【取り外し手順】を行わずに本製品の取り外しやメディアの取り出しを行うと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「取り外し手順」を行って本製品やメディアを取り外してください。

■ 取り外し手順 ■

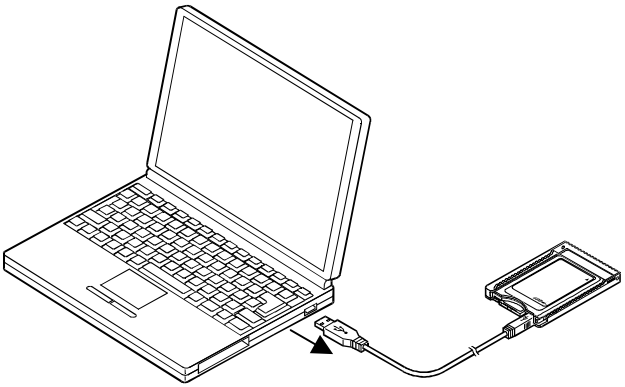
1 本製品の「アクセス（Access）ランプ」が消灯していることを確認します。



2 本製品またはメディア（カード）を取り出します。

USB ポートから本製品を取り外す場合

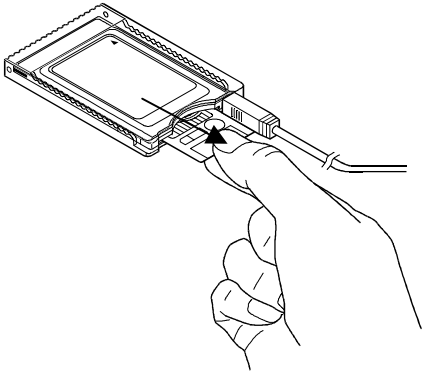
USB ケーブルのコネクタ部分を持って取り外してください。



本製品からメディアを取り出す場合

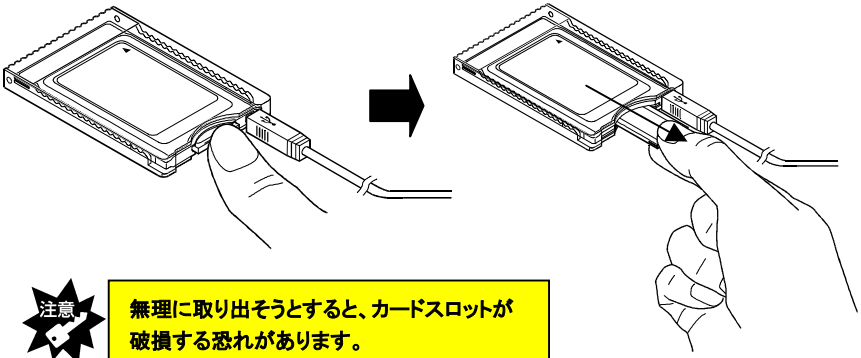
・スマートメディアの場合

メディア（カード）を指でつまんで、そのまま取り出してください。



・メモリースティック/SD メモリーカード/マルチメディアカードの場合

メディア（カード）を指で一度押します。メディア（カード）が少し飛び出しますので、そのまま取り出してください。



無理に取り出そうとすると、カードスロットが破損する恐れがあります。

(USB での使用)
Mac OS でお使いの場合

本製品を USB でお使いになる場合は、最初に「サポートソフト」のインストールが必要です。インストール後、USB ポートに挿入すれば、Mac OS でご使用になれます。

サポートソフトのインストール

ここで説明するインストール作業は、最初に１度だけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込むだけで使用できます。

注意

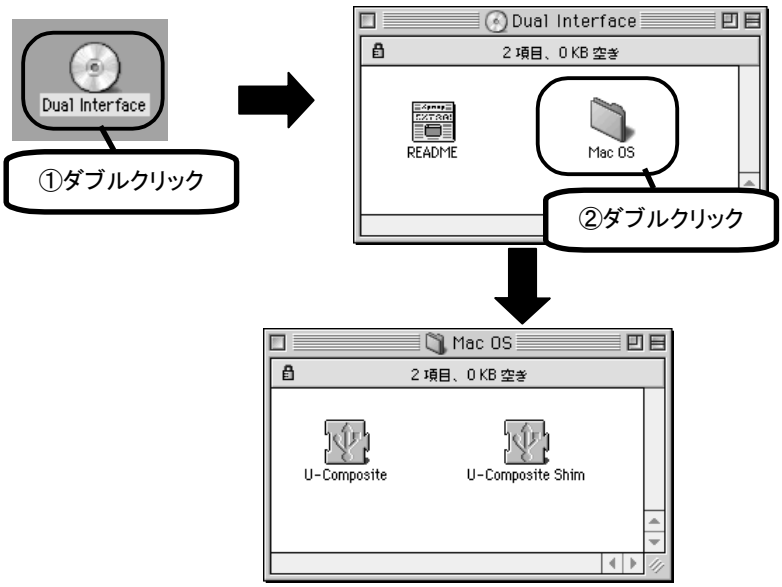
以下の作業は、USB ポートに本製品を接続する前に行ってください。

1 パソコンの電源を入れ、Mac OS を起動します。

2 「サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします
デスクトップ上に CD-ROM アイコンが表示されます。

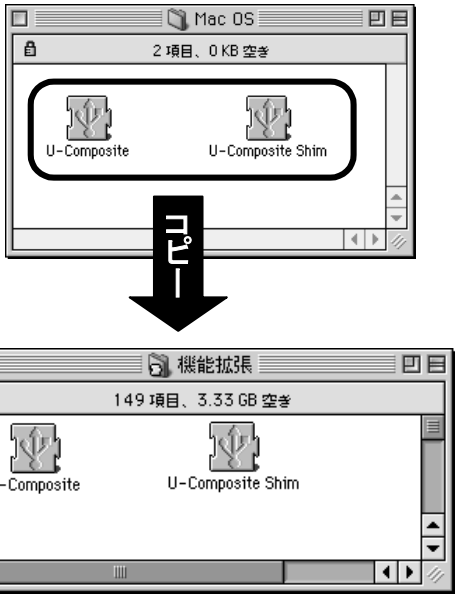


3 [Dual Interface]アイコン→[Mac]フォルダを順にダブルクリックします。
[U-Composite]、[U-Composite Shim]の2つのファイルが表示されます。



4 Macintosh の[システムフォルダ]※→[機能拡張]フォルダに上記2つのファイルをコピーします。

※[システムフォルダ]は、Mac OS をインストールしたドライブ（通常、Macintosh HD）の中にあります。

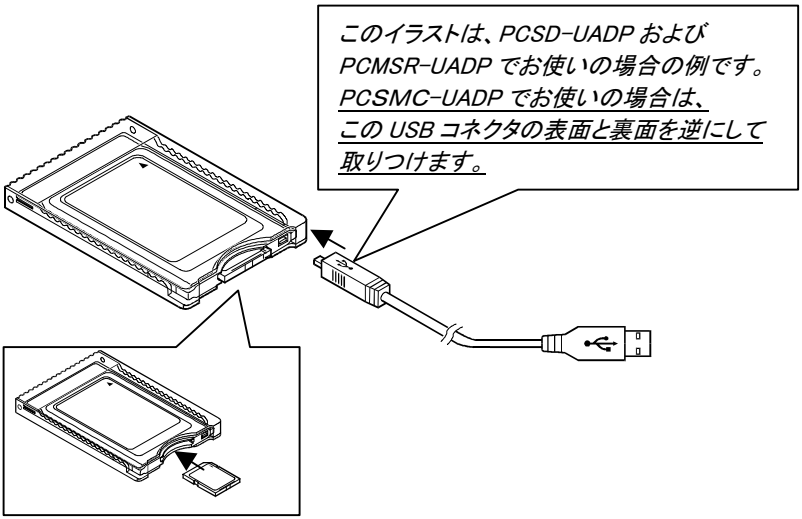


5 Mac OS を再起動します。

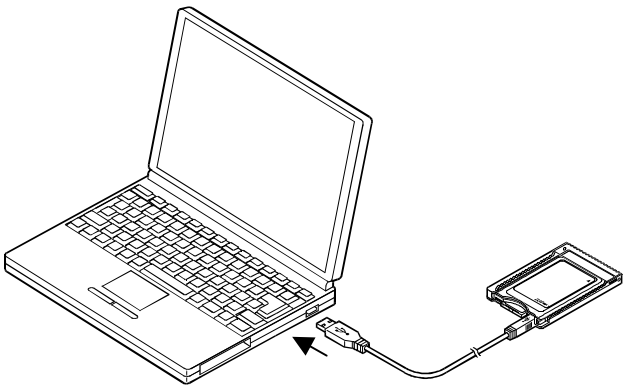
以上でサポートソフトのインストールは終了です。
次に本製品を接続してみましょう。次ページへ進んでください。

本製品を取り付ける

1 本製品にメディア(カード)を挿入し、添付の USB ケーブル(小さい方のコネクタ)を本製品に接続します。



2 USB ケーブル(大きい方のコネクタ)をパソコンに接続します。



注意

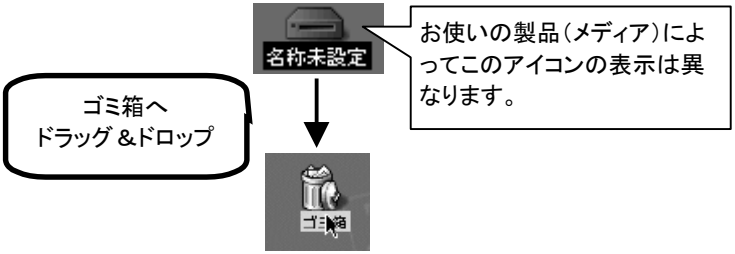
・パソコンの電源を入れる前に、本製品を挿入することもできます。
・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

3 本製品がパソコン（Mac OS）に自動認識されます。

取り外し方

■ 取り出す ■

ドライブアイコンをゴミ箱に捨てます。



メディア（カード）の使い方

デジタルカメラの画像データの他、ワープロ等で作った書類データ等を他の場所に持っていきたいとき、メディア（カード）に入れて持ち運ぶことができます。フロッピーディスクよりはるかに容量が大きくメディアサイズも小さいので、安心です。データをメディア（カード）にコピー（移動）するときは、下記の手順で行います。

1 本製品にメディア（カード）を差し込みます。

デスクトップ上にドライブアイコンが表示されます。



※メディア（カード）のフォーマット状態によって、ドライブアイコンの名称が変わります。（上記の画面は、[名称未設定]アイコンの例）

2 ファイルの削除、フォルダの新規作成など、デスクトップ上での操作は、ハードディスクなどの場合と同じように行うことができます。



Windows 上で作成したデータは基本的に Mac OS でも読み込むことはできますが、Mac OS 上で作成したデータは Windows では読み込むことができない場合がありますので、ご注意ください。

MEMO

付録

ここでは、以下のことを説明します。必要に応じてお読みください。



96 ページ　困ったときにはくもくじ>

うまく接続できない、思ったように動作しないときなどには、同じ現象がないかどうか、まず、ここを参照してください。



98 ページ　困ったときには

ここには問題の現象とその対処方法が書かれています。問題の大半はすぐに解決できることです。是非、お試しください



103 ページ　アンインストール

本製品のサポートソフトのインストールをもう１度やり直すときは、インストールした情報を削除（アンインストール）する必要があります。



106 ページ　ハードウェア仕様

本製品の基本仕様を説明します。



107 ページ　用語解説

本製品に関する基本的な用語を簡単に説明します。

困ったときには<もくじ>

弊社ホームページをご覧ください

サポート Web ページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A
News その他

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

最新
サポートソフト

接続から動作確認まで（Windows 編）

状態	参照頁
本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	98
デバイスマネージャによる確認で、名称異常、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている	

使用時のトラブル（Windows 編）

状態	参照頁
[マイコンピュータ]で[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない	99
[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると「デバイスの準備ができていません」などと表示される	100

接続から動作確認まで（Macintosh 編）

状態	参照頁
本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	101
「必要なソフトウェアが見つかりません」と表示された	

使用時のトラブル（Macintosh 編）

状態	参照頁
デスクトップ上にアイコンが表示されない	102

困ったときには

接続から動作確認まで（Windows編）

本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに差し込めない

原因
本製品の USB コネクタの向きが正しくありません。

対処
コネクタの向きを変えてもう１度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。

原因
差し込もうとしている場所は、USB ポートではありません。

対処
パソコン（USB ハブ）側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

デバイスマネージャによる確認で、名称異常、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている

原因
パソコンの USB ポートに、本製品の USB コネクタがきちんと差し込まれていません。

対処
パソコンの USB ポートに最後まできちんと本製品の USB コネクタが差し込まれていることを確認してください。

原因
正しくインストールされていません。

対処
①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
②画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。
③103 ページ【アンインストール】を参照してアンインストールします。
④「サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。
⇒【サポートソフトのインストール】（Windows XP は 49 ページ、Windows 2000 は 61 ページ、Windows Me/98 SE は 75 ページ）を参照。

原因
デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処
以下の方法を試してみてください。
- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

使用時のトラブル（Windows 編）

マイコンピュータでリムーバブルディスクアイコンが表示されない

原因

本製品が接続されていません、または接続が正しくありません。

対処

本製品のUSBコネクタを取り外した状態では、[マイコンピュータ]アイコンに[リムーバブルディスク]アイコンは表示されません。接続を確認してください。

原因

正しくインストールされていません。

対処

【インストール終了後の確認】（Windows XP は 55 ページ、Windows 2000 は 68 ページ、Windows Me/98 SE は 81 ページ）を行ってください。
お使いの OS に応じて以下をご確認ください。

・Windows XP/2000 の場合：
[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックして下に表示される[I-O DATA xxxx(USB)]の先頭に「！」または「×」マークが付いている場合は、以下の【Windows XP/2000 の対処】を行います。

・Windows Me/98 SE の場合：
[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックして下に表示される[I-O DATA xxxx(USB)]の先頭に「！」または「×」マークが付いている場合は、次ページ【Windows Me/98 SE の対処】を行います。

Windows XP/2000 の対処

①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
②画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。
③本製品をパソコンから取り外します。
④画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。
⑤「サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。⇒【サポートソフトのインストール】（Windows XP は 49 ページ、Windows 2000 は　61 ページ）を参照。

（次ページに続く）

Windows Me/98 SE の対処

①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバをクリックして、[削除]ボタンをクリックします。
②[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。
③本製品をパソコンから取り外します。
④「サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、75 ページ【サポートソフトのインストール】を参照してインストールをやり直してください。

原因　デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処　以下の方法を試してみてください。
- いったん、USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因　メディア（カード）がセットされていません、または向きを間違えてセットしています。

対処　メディア（カード）が正しくセットされていることを確認してください。
⇒【基本的な取り扱い方】（43 ページ）を参照してください。

原因　メディア（カード）がフォーマットされていません。

対処　メディア（カード）をデジタルカメラなどで使用する場合は、デジタルカメラ側でフォーマットしてください。フォーマット方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください（デジタルカメラでフォーマットしてもパソコン側で使用できます）。

[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると、「デバイスの準備ができていません」などと表示される

原因　メディア（カード）がセットされていません、または向きを間違えてセットしています。

対処　メディア（カード）が正しくセットされていることを確認してください。
⇒【基本的な取り扱い方】（43 ページ）を参照してください。

原因　メディア（カード）がフォーマットされていません。

対処　メディア（カード）をデジタルカメラなどで使用する場合は、デジタルカメラ側でフォーマットしてください。フォーマット方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください（デジタルカメラでフォーマットしてもパソコン側で使用できます）。

接続から動作確認まで（Macintosh 編）

本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに差し込めない

原因 本製品の USB コネクタの向きが正しくありません。

対処 コネクタの向きを変えてもう１度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。

原因 差し込もうとしている場所は、USB ポートではありません。

対処 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

「必要なソフトウェアが見つかりません」と表示された

原因 ドライバが正しくインストールされていません。

対処 ドライバのインストールを行ってください（88 ページ参照）

原因 デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。

- いったん、USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

使用時のトラブル（Macintosh 編）

デスクトップ上にアイコンが表示されない

原因

メディア（カード）がセットされていません。
または向きを間違えてセットしています。

対処

本製品にメディア（カード）を正しくセットしないと、ドライブアイコンはデスクトップ上に表示されません。メディア（カード）が正しくセットされていることを確認してください。メディア（カード）の出し入れ方法は【基本的な取り扱い方】（43 ページ）を参照してください。

原因

デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処

以下の方法を試してみてください。

- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

アンインストール

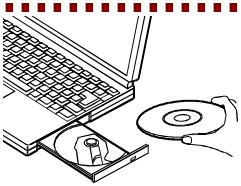
本製品を使用していた場合に、使用を中止したいときや、インストールをもう１度やり直すときは、インストールした情報を削除（アンインストール）する必要があります。

・Windows の場合　→ 本ページ
・Mac OS の場合　→ 105ページ

■ Windows の場合 ■

1 本製品をパソコンの USB コネクタから取り外します。

2 「サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。



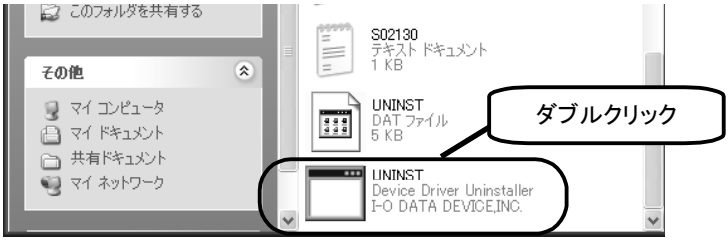
3 [スタート]→[マイコンピュータ]をクリックします。

Windows 2000/Me/98 SE の場合は、[マイコンピュータ]をダブルクリックします。

4 CD-ROM のアイコン（DualInterface）をダブルクリックします。



5 CD-ROM 内の[UNINST]をダブルクリックします。



6 [OK]ボタンをクリックします。



7 [OK]ボタンをクリックします。



以上で、インストール情報の削除（アンインストール）は終了です。

■ Macintosh の場合 ■

1 本製品が接続されていないことを確認し、パソコンの USB ポートから本製品のケーブルを抜きます。

2 [システムフォルダ]※→[機能拡張]フォルダ内の[U-Composite] [U-Composite]の2つのファイルを[ゴミ箱]に入れて削除します。

※[システムフォルダ]は、Mac OS をインストールしたドライブの中にあります。



3 パソコンを再起動します。パソコンが再起動したらゴミ箱を空にします。

ハードウェア仕様

型式番号	PCSMC-UADP		PCMSR-UADP		PCSD-UADP	
インターフェイス	PCカード	USB	PCカード	USB	PCカード	USB
電源電圧	5.0V/3.3V	DC5.0V	5.0V/3.3V	DC5.0V	5.0V/3.3V	DC5.0V
消費電流	100mA(typ)					
対応カード	スマートメディア※ (4～128MB)		メモリースティック (4～128MB)		SDメモリーカード MultiMediaCard (8～128MB)	
動作温度	0～40℃					
動作湿度	20%～80%(結露なきこと)					
外形寸法	85.6(L) × 54.0(W) × 5.0(H) [mm]					
質量	約54g		約49g		約49g	
	(ハードケース含む、USBケーブル除く)					

※5V のスマートメディアには対応しておりません。

用語解説

USB（ユーエスビー） *（Universal Serial Bus）*

パソコンと周辺機器を接続する規格の１つで、パソコンと電話回線の接続性向上、接続のしやすさ、増設のしやすさなどを主な目的として 1995 年に公開されました。

- コネクタ形状の一元化により、周辺機器のインターフェイスが統一される。
- デスクトップパソコンでもノートパソコンでも使用できる。
- Hot Plug 対応でパソコン起動中でも抜き差しできる。
- USB ポートから電源供給が可能なので外部電源が要らない。
- 複数の IRQ を使用しないので機器間の競合が少なくなる。

などの特長を持っています。
転送速度は、ハイスピード（480Mbps）、フルスピード（12Mbps）、ロースピード（1.5Mbps）の３種類あります。本製品は 12Mbps タイプです。

リムーバブルディスク（ドライブ） *（Removable Disk Drive）*

着脱可能な記憶媒体のディスクドライブを指します。MO、Zip、PD などが代表的なものですが、Windows 上では、本製品もリムーバブルディスク※として認識されます。

※本製品を PC カードでご利用の場合で Windows Me/98 SE の場合には「ハードディスク」として認識されます。

ハードディスクやフロッピーディスクとはアイコンの形や、右クリックで表示されるメニューの内容が異なっています。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A
News その他

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

最新
サポートソフト

② それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…076-260-3661　東京…03-3254-1085
※受付時間　9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…076-260-3360　東京…03-3254-9055

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、

①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。

②弊社サポートセンターへお問い合わせください。

（【お問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。

その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。

ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。

修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。

（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）

修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアル NO.（本製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・以下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は以下の送付先までお送りください。

※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, Mac は、米国 Apple Computer, inc. の登録商標です。
- iMac, iBook は、米国 Apple Computer, inc. の商標です。
- メモリースティックおよび MEMORY STICK はソニー株式会社の商標です。
- SD ロゴは、商標です。
- スマートメディアは、㈱東芝の商標です。
- MultiMediaCard は、ドイツの Infineon Technologies AG 社の登録商標であり、MMCA へライセンスされています。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

Dual Interface Card Adapter 取扱説明書
2002.06.25 115763-01
発 行 株式会社アイ･オー･データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町 3 丁目 10 番地
© 2002 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.